

神戸市立小磯記念美術館
年報

No. 28

令和3年度

目 次

沿革	3
I. 展覧会	
1. 令和3年度 コレクション展	6
2. 令和3年度 特別展	15
II. 普及事業	
1. 出版物など	27
2. 特別展の講演会と関連講座	31
3. 解説会、ギャラリートツアーなど	
4. オリエンテーション	
5. 美術講座	
6. 連携講座・出前講座等	
7. スタンプラリーの開催	32
8. RIC内3美術館連携事業	
9. 子供のためのワークショップ	
10. 大人のためのワークショップ	34
11. 学校との連携	
12. マンスリーコンサート	37
13. ハイビジョンギャラリー	38
14. 図書コーナー、ミュージアムショップ	
15. ミュージアムカード(定期券)	
16. 事業一覧	39
III. アトリエ	40
IV. 収蔵資料	
1. 令和3年度 収集作品数	41
2. 令和3年度 新収蔵作品・資料	
3. 館外貸出	43
4. 特別利用	44
V. 予算	45
VI. 入館者数	
1. 月別入館者数	46
2. 展覧会別入館者数	
VII. 関係法規	47
VIII. 日誌	53
IX. 新型コロナウイルス感染症対策	
IX. 建築設備概要	54
X. 神戸市立小磯記念美術館協議会・組織	55

沿 革

平成元年	6月	小磯良平のご遺族から神戸市へ作品2,094点及びアトリエ、所蔵図書等の寄贈
	8月	小磯記念美術館(仮称)建設懇話会を教育委員会事務局に設置
	9月	小磯記念美術館(仮称)建設計画を策定
	11月	美術館建設準備担当主幹・主査を教育委員会事務局に設置
平成2年	2月	「受贈記念特別展・小磯良平展」を開催(神戸市立博物館)
	6月	自治省「地域づくり推進事業」の指定を受ける
	11月	美術館建設に着手
平成4年	3月	美術館竣工、神戸市立小磯記念美術館条例を公布
	11月	神戸市立小磯記念美術館条例、同規則を施行
		美術館開館 開館記念第1回特別展「小磯良平の世界」を開催
	12月	第1回「小磯良平大賞展」を開催
平成5年	6月	第2回特別展「絵画とモチーフ」を開催
	9月	第3回特別展「カンヴァスの中の女たち」を開催
平成6年	10月	第4回特別展「林 重義 没後50年展」を開催
	12月	第2回「小磯良平大賞展」を開催
平成7年	1月	阪神・淡路大震災により建物に被害を受け、休館
	8月	館外展「神戸市立小磯記念美術館所蔵 小磯良平展」を開催(神戸阪急ミュージアム)
	10月	美術館を再開館
平成8年	4月	第5回特別展「猪熊弦一郎遺作展」を開催
	12月	第3回「小磯良平大賞展」を開催
平成9年	10月	第6回特別展「関口俊吾回顧展」を開催
平成10年	2月	第7回特別展「受贈記念 小松益喜展」を開催
	4月	第8回特別展「田中忠雄回顧展」を開催
	9月	第9回特別展「没後10年 小磯良平展・小磯芸術の流れ」を開催
	12月	第4回「小磯良平大賞展」を開催
平成11年	4月	第10回特別展「叙情の詩歌 脇田和 回顧展」を開催
	10月	第11回特別展「川西英 と神戸の版画展」を開催
平成12年	4月	第12回 神戸市受贈記念特別展「川端謹次展」を開催
	9月	第13回特別展「田村孝之介と神戸」を開催
	12月	第5回「小磯良平大賞展」を開催
平成13年	2月	第14回特別展「生誕100年 牛島憲之展」を開催
	4月	第15回特別展「明治・大正 神戸生まれの芸術家たち」を開催
	7月	第16回特別展「個人美術館散歩―7人の洋画家―」を開催
	9月	第17回特別展「小磯良平 薬用植物画の表現」を開催
平成14年	5月	西村規矩夫館長就任
	6月	第18回特別展「向井潤吉の絵画と写真」を開催
	10月	第19回特別展「小磯良平回顧展」を開催
	12月	第6回「小磯良平大賞展」を開催
平成15年	7月	第20回特別展「コレクション大公開」を開催
	10月	第21回特別展「小磯良平の青年時代」を開催
平成16年	2月	第22回特別展「岡田謙三展」を開催
	4月	第23回特別展「中西利雄展」を開催

	10月	第24回特別展「没後50年 内田巖展」を開催
	12月	第7回「小磯良平大賞展」を開催
平成17年	7月	第25回特別展 英国王立園芸協会(RHS)創立200周年記念「植物画世界の至宝展」を開催
	9月	第26回特別展「コレクション大公開! Version2」を開催
平成18年	1月	第27回特別展「没後20年 鴨居玲展」を開催
	5月	吉村元雄館長就任
	5月	第28回特別展「受贈記念 石阪春生展」を開催
	8月	第29回特別展「没後20年 荻須高德展」を開催
	10月	第30回特別展「西村元三朗回顧展」を開催
平成19年	4月	第31回特別展「日本近代洋画への道 高橋由一から黒田清輝、青木繁まで」を開催
	9月	第32回特別展「藤島武二と小磯良平展」を開催
	11月	第8回「小磯良平大賞展」を開催
平成20年	4月	第33回特別展「小磯良平 聖書のさしえ展」を開催
	7月	第34回特別展「近代日本洋画の巨匠 黒田清輝展」を開催
	9月	第35回特別展「子どものいる風景展」を開催
平成21年	1月	第36回特別展「中西勝展」を開催
	8月	第37回特別展「神戸の美術家 亀高文子とその周辺」展を開催
	10月	第38回特別展「没後35年 宮本三郎展」を開催
平成22年	6月	第39回特別展「画家 岸田劉生の軌跡」展を開催
	9月	第40回特別展「古家新とゆかりの画家たち」展を開催
	11月	第9回「小磯良平大賞展」を開催
平成23年	8月	第41回特別展「没後100年 大下藤次郎展 美しき自然、友人」を開催
	10月	第42回特別展「昭和モダン 藤島武二と新制作初期会員たち」展を開催
平成24年	4月	島田康寛館長就任
		第43回特別展「マリー・ローランサンとその時代展〜巴里に魅せられた画家たち」を開催
	10月	第44回特別展「開館20周年記念 生誕110年 小磯良平の世界」を開催
平成25年	1月	第45回特別展「自らを見つめる一画家と自画像」を開催
平成25年	5月	第46回特別展「水彩画家 堀江優遺作展―「人間の弱さ」を持つ聖書の人を描き続けて―」を開催
平成25年	7月	第47回特別展「関西学院の美術家〜知られざる神戸モダニズム〜」を開催
平成25年	10月	第10回「小磯良平大賞展」を開催
平成25年	12月	第48回特別展「あなたが選ぶ小磯良平作品選」を開催
平成26年	6月	第49回特別展「新宮晋 地球の遊び方」を開催
平成26年	10月	第50回特別展「生誕120年 川西英回顧展」を開催
	1月	館内設備の更新工事のため休館（〜3月末）
平成27年	4月	岡泰正館長就任
	6月	第51回特別展美術館再開特別企画「コレクション再発見 小磯とゆかりの画家たち」を開催
	9月	第52回特別展「国立美術館巡回展 洋画の大樹が根付くまで」を開催
	11月	第53回特別展「野田弘志展―凍結する時―」を開催
平成28年	8月	第54回特別展「日本近代洋画の巨匠 和田英作展」を開催
	10月	第55回特別展「描かれた花々―小磯良平の植物画を中心に―」を開催
	12月	第56回特別展「パリに生きる パリを描く ―M氏秘蔵コレクションによる―」を開催

平成29年7月	第57回特別展「来て、見て、楽しむ！ 小磯良平ベストコレクション」を開催
平成29年9月	第58回特別展「ユニマットコレクション フランス近代絵画と珠玉のラリック展」を開催
平成29年11月	第59回特別展「生誕150年記念 藤島武二展」を開催
平成30年4月	第60回特別展「神戸市立博物館所蔵 洋画セレクション」を開催
平成30年7月	第61回特別展「浜口陽三と南桂子—ふしぎな世界への小さな窓—」を開催
平成30年9月	第62回特別展「没後30年小磯良平展—西洋への憧れと挑戦—」を開催
平成30年11月	屋上防水工事のため休館（平成30年11月26日～令和元年5月17日）
令和元年7月	第63回特別展「神戸の暮らしを“デザイン”する—小磯良平とグラフィックアート—」を開催
令和元年11月	第64回特別展「黄昏の絵画たち—近代絵画に描かれた夕日・夕景—」を開催
令和2年10月	第65回特別展「わが青春の上社会—昭和を生きた洋画家たち—」を開催
令和2年12月	第66回特別展「至高の小磯良平 大野コレクションのすべて」を開催
令和3年9月	第67回特別展「住友コレクション名品選—フランスと日本近代洋画—」を開催
令和3年12月	第68回特別展「貝殻旅行—三岸好太郎・節子—」を開催

I. 展覧会

1. 令和3年度 コレクション展

光あるところに

〈展示室1〉

新聞連載小説挿絵原画展『適齢期』（五）【白川渥著】

〈展示室2〉

小磯良平作品選 I 〈展示室3〉

会期: 令和3年4月17日(土)～6月13日(日)[50日間]※当初予定

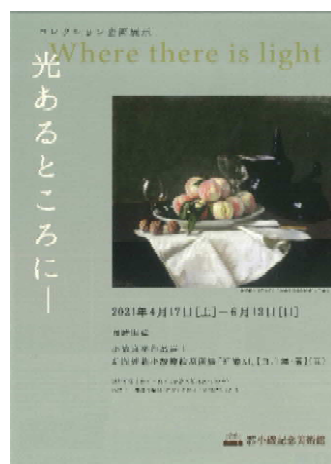
入館者数: 1,308人

※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、4月25日から5月11日まで休館、36日間の開催となった。

絵画の中の光に焦点を当てた企画。柔らかな光に照らされた女性像や、光の反射で輝くモチーフの魅力が描かれた作品をセレクトした。また、光あるところには必ず「かげ」が在る。光があたることによって生じる陰影こそ、作品の奥行きや人物像の存在感を与えているという点についても注目されるような解説、構成とした。



〈B2ポスター〉



〈A4チラシ〉

〈出品目録〉

コレクション企画展示「光あるところに――where there is light.」【展示室1】						
	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法	備考
序						
1	小磯良平	桃とクルミのある静物	1939	油彩・キャンバス	60.8×72.9	
第1章 陰—There is SHADE						
2	小磯良平	裸婦	1924	油彩・キャンバス	72.0×52.5	
3	小磯良平	横たわる裸婦	1931	油彩・キャンバス	73.1×116.8	
4	小磯良平	裸婦	1937	油彩・キャンバス	130.0×97.0	寄託
5	小磯良平	踊り子	1935	油彩・キャンバス	72.7×50.6	
6	小磯良平	踊り子	c.1940	油彩・キャンバス	71.7×40.6	
7	小磯良平	雑誌を見る二人	1937	鉛筆・紙	40.0×32.0	
8	小磯良平	少女	1941	パステル・紙	48.9×34.5	寄託
9	小磯良平	赤い服の少女	1946	水彩・紙	30.0×49.0	
10	小磯良平	室内のT氏像	1966	パステル・紙	31.4×47.9	
11	小磯良平	新薬師寺内部	1967	水彩、インク・紙	38.6×57.1	
12	小磯良平	リュートを弾く婦人	c.1975	油彩・キャンバス	91.0×60.5	
13	小磯良平	しゃくやく	1974	油彩・キャンバス	53.0×40.9	
14	小磯良平	琉球所見スケッチー壺屋か	1940	水彩、鉛筆・紙	30.4×45.9	寄託
15	小磯良平	琉球所見スケッチー緑陰	1940	水彩、鉛筆・紙	28.7×42.9	寄託
16	小磯良平	洗濯場	1946	インク・紙	31.5×47.1	
17	小磯良平	奥入瀬の岩	1946	インク・紙	31.5×47.1	
18	小磯良平	花のあるペランダ風景	1972	油彩・キャンバス	80.2×65.2	
19	小磯良平	月光	1939	パステル、水彩・紙	63.6×45.6	
20	小磯良平	馬と兵隊	1939	パステル、水彩・紙	63.7×45.6	
第2章 影—There is SHADOW						
21	小磯良平	青衣の女	1928	油彩・キャンバス		
22	小磯良平	服を脱ぐ女	1952	コンテ・紙	63.8×48.2	
23	小磯良平	膝をつく男	1952	パステル、コンテ・紙	65.0×50.0	
24	小磯良平	働く人・横を向く男	1952	コンテ・紙	62.4×47.0	
25	小磯良平	裸婦	1954	水彩、鉛筆・紙	26.6×38.0	
26	小磯良平	婦人座像	c.1960	水彩・紙	63.4×47.8	
27	小磯良平	少女像	1965-66年頃	水彩、インク・紙	54.3×37.8	寄託
28	小磯良平	横たわる裸婦	1966	水彩、インク・紙	45.0×62.9	
29	小磯良平	マントの女	1966	鉛筆・紙	48.0×31.9	
30	小磯良平	増長天	1967	鉛筆・紙	32.9×24.2	
31	小磯良平	少年（A）	1972	インク・紙	35.6×26.6	
32	小磯良平	少年（B）	1972	インク・紙	35.6×26.6	
33	小磯良平	りんどうとききょう	1960	ペン・紙	54.9×37.8	
34	小磯良平	洋梨	1960	油彩・キャンバス	37.1×53.8	
35	小磯良平	鳥と葡萄	1960	水彩、インク・紙	50.5×65.5	
36	小磯良平	果物	1966	鉛筆・紙	27.6×39.5	
37	小磯良平	化粧	1936	油彩・キャンバス	161.0×111.0	寄託
38	小磯良平	花	c.1939	油彩・キャンバス	46.5×50.0	寄託
39	小磯良平	二人裸婦	1949	油彩・キャンバス	129.5×90.0	
40	小磯良平	花	1960	油彩・紙	77.6×57.4	
41	小磯良平	びいどろ製蒸留器	1961	水彩、鉛筆・紙	28.2×38.0	
42	小磯良平	蘭引	年不詳	水彩、鉛筆・紙	38.9×28.5	
43	小磯良平	人形	1971	パステル、水彩・紙	78.0×57.0	
44	小磯良平	裸婦	c.1976	油彩・キャンバス	73.0×53.0	

新聞連載小説挿絵原画展「適齢期」(五)【白川渥・著】【展示室2】					
	作家名	作品名	掲載日	寸法	技法・材質
1	小磯良平	「少女の顔」章カット	1967年	17.4×25.3	インク・紙
2	小磯良平	第218回「少女の顔(一)」	1967年6月21日夕刊	17.4×25.3	インク・紙
3	小磯良平	第219回「少女の顔(二)」	1967年6月22日夕刊	17.5×25.3	インク・紙
4	小磯良平	第220回「少女の顔(三)」	1967年6月23日夕刊	16.1×24.4	インク・紙
5	小磯良平	第221回「少女の顔(四)」	1967年6月24日夕刊	16.1×24.5	インク・紙
6	小磯良平	第222回「少女の顔(五)」	1967年6月26日朝刊	16.2×24.6	インク・紙
7	小磯良平	第223回「少女の顔(六)」	1967年6月26日夕刊	16.6×24.6	インク・紙
8	小磯良平	第224回「少女の顔(七)」	1967年6月27日夕刊	16.6×24.5	インク・紙
9	小磯良平	「野梅」章カット	1967年	11.9×9.5	インク・紙
10	小磯良平	第225回「野梅(一)」	1967年6月28日夕刊	16.1×24.4	インク・紙
11	小磯良平	第226回「野梅(二)」	1967年6月29日夕刊	16.2×24.4	インク・紙
12	小磯良平	第227回「野梅(三)」	1967年6月30日夕刊	16.0×24.4	インク・紙
13	小磯良平	第228回「野梅(四)」	1967年7月1日夕刊	16.3×24.5	インク・紙
14	小磯良平	第229回「野梅(五)」	1967年7月3日朝刊	16.3×24.5	インク・紙
15	小磯良平	第230回「野梅(六)」	1967年7月3日夕刊	16.3×24.5	インク・紙
16	小磯良平	第231回「野梅(七)」	1967年7月4日夕刊	17.5×25.3	インク・紙
17	小磯良平	「侵入者」章カット	1967年	15.7×10.8	インク・紙
18	小磯良平	第232回「侵入者(一)」	1967年7月5日夕刊	17.5×25.3	インク・紙
19	小磯良平	第233回「侵入者(二)」	1967年7月6日夕刊	17.5×25.3	インク・紙
20	小磯良平	第234回「侵入者(三)」	1967年7月7日夕刊	17.6×25.6	インク・紙
21	小磯良平	第235回「侵入者(四)」	1967年7月8日夕刊	17.3×25.2	インク・紙
22	小磯良平	第236回「侵入者(五)」	1967年7月10日朝刊	17.3×25.2	インク・紙
23	小磯良平	第237回「侵入者(六)」	1967年7月10日夕刊	17.4×25.2	インク・紙
24	小磯良平	第238回「侵入者(七)」	1967年7月11日夕刊	17.6×25.2	インク・紙
25	小磯良平	「香華」章カット	1967年	16.7×8.5	インク・紙
26	小磯良平	第239回「香華(一)」	1967年7月12日夕刊	17.5×25.3	インク・紙
27	小磯良平	第240回「香華(二)」	1967年7月13日夕刊	17.6×25.2	インク・紙
28	小磯良平	第241回「香華(三)」	1967年7月14日夕刊	17.5×25.4	インク・紙
29	小磯良平	第242回「香華(四)」	1967年7月15日夕刊	17.5×25.4	インク・紙
30	小磯良平	第243回「香華(五)」	1967年7月17日朝刊	17.4×25.4	インク・紙
31	小磯良平	第244回「香華(六)」	1967年7月17日夕刊	17.5×25.3	インク・紙
32	小磯良平	第245回「香華(七)」	1967年7月18日夕刊	17.5×25.4	インク・紙
33	小磯良平	「水は流れる」章カット	1967年	17.5×25.3	インク・紙
34	小磯良平	第246回「水は流れる(一)」	1967年7月19日夕刊	17.5×25.3	インク・紙
35	小磯良平	第247回「水は流れる(二)」	1967年7月20日夕刊	17.6×25.3	インク・紙
36	小磯良平	第248回「水は流れる(三)」	1967年7月21日夕刊	17.6×25.6	インク・紙
37	小磯良平	第249回「水は流れる(四)」	1967年7月22日夕刊	17.4×25.3	インク・紙
38	小磯良平	第250回「水は流れる(五)」	1967年7月24日朝刊	16.2×24.1	インク・紙
39	小磯良平	第251回「水は流れる(六)」	1967年7月24日夕刊	16.2×24.5	インク・紙
40	小磯良平	第252回「水は流れる(七)」	1967年7月25日夕刊	17.8×25.6	インク・紙
41	小磯良平	「途上」章カット	1967年	17.9×25.8	インク・紙
42	小磯良平	第253回「途上(一)」	1967年7月26日夕刊	17.9×25.6	インク・紙
43	小磯良平	第254回「途上(二)」	1967年7月27日夕刊	17.9×25.8	インク・紙
44	小磯良平	第255回「途上(三)」	1967年7月28日夕刊	17.6×25.6	インク・紙
45	小磯良平	第256回「途上(四)」	1967年7月29日夕刊	17.8×25.7	インク・紙
46	小磯良平	第257回「途上(五)」	1967年7月31日朝刊	16.0×24.3	インク・紙
47	小磯良平	第258回「途上(六)」	1967年7月31日夕刊	16.1×24.3	インク・紙
48	小磯良平	第259回「途上(七)」	1967年8月1日夕刊	16.1×24.4	インク・紙

小磯良平作品選Ⅰ【展示室3】						
	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法	
1	小磯良平	風景	1923	油彩・キャンバス	60.1×72.4	
2	小磯良平	自画像	1926	油彩・キャンバス	80.2×52.5	
3	小磯良平	夕顔	1929	油彩・板	30.9×41.1	
4	小磯良平	花（アネモネ）	1932	油彩・キャンバス	52.5×33.0	
5	小磯良平	洋和服の二人	1933-34	油彩・キャンバス	91.0 ×60.2	
6	小磯良平	バレリーナ	1935	油彩・キャンバス	60.6×50.5	寄託
7	小磯良平	裁縫する婦人	c.1940	油彩・キャンバス	64.8×40.8	
8	小磯良平	軍人の肖像	1943	油彩・キャンバス	91.0×65.5	
9	小磯良平	外国の兵士	1943	油彩・キャンバス	65.2×90.6	
10	小磯良平	婦人像	1944	油彩・キャンバス	73.0×53.0	
11	小磯良平	K夫人像	1947	油彩・キャンバス	80.4×65.5	
12	小磯良平	雉のある静物	1948	油彩・キャンバス	50.2×60.2	
13	小磯良平	『トルストイ作品集』カバー装幀原画	1951	油彩・キャンバス	24.0×33.5	
14	小磯良平	『ゲーテ作品集』カバー装幀原画	1951	油彩・キャンバス	24.5×33.5	
15	小磯良平	絵を描く男	1952	油彩・キャンバス	91.0×60.5	
16	小磯良平	母子像	1953	油彩・キャンバス	91.2×72.9	
17	小磯良平	二人の女	1955	油彩・キャンバス	91.0×72.5	
18	小磯良平	神戸風景	1957	油彩・キャンバス	61.0×73.5	
19	小磯良平	働く人	1959	油彩・キャンバス	111.0×161.0	
20	小磯良平	卓上静物	1960	油彩・キャンバス	99.0×49.5	
21	小磯良平	庭	1963	油彩・キャンバス	72.6×60.8	
22	小磯良平	静物（オルゴール人形のある）	1964	油彩・キャンバス	116.5×91.3	
23	小磯良平	室内のバレリーナ	1967	油彩・キャンバス	90.7×90.8	
24	小磯良平	リュートのある静物	1968	油彩・キャンバス	139.4×130.7	
25	小磯良平	人形	1970	油彩・キャンバス	72.7×53.2	
26	小磯良平	マヌキャン	1972	油彩・キャンバス	100.2×100.4	
27	小磯良平	しゃくなげ	1973	油彩・キャンバス	45.5×53.0	
28	小磯良平	森	1965-1974	油彩・キャンバス	89.7×145.7	
29	小磯良平	アトリエにて	1974	油彩・キャンバス	100.0×100.0	
30	小磯良平	婦人像	1978年頃	油彩・キャンバス	45.5×38.0	
31	小磯良平	人形三体	年不詳	油彩・キャンバス	60.0×60.0	
32	小磯良平	婦人像（エステラ）	c.1982	油彩・キャンバス	45.5×38.0	
33	小磯良平	腰かける二人	1985	油彩・キャンバス	100.4×100.3	

絵画のひびき 絵と絵が奏でる音楽

〈展示室 1・2〉

小磯良平作品選 II

特集 衣装へのまなざし—小磯レディースコレクション!—

〈展示室 2・3〉

会期: 令和3年6月18日(金)~8月25日(日)[59日間]

入館者数: 2,385人

第10回神戸国際フルートコンクールの開催を記念して、音楽を手掛かりに絵画の鑑賞方法をさぐる展覧会を開催した。展示室では小磯が好んだモーツァルトの楽曲を聞きながら鑑賞するスペースを設けた。小磯良平作品選では、モデルが身に着けた衣装を絵画と合わせて展示し、小磯がどのように女性美を描き出そうとしていたかに着目した。



〈B 2 ポスター〉



〈A 4 チラシ〉

〈出品目録〉

番号	作家	作品	制作年	技法・材質	寸法	
コレクション企画展示「絵画のひびき 絵と絵が奏でる音楽」						
1	小磯良平	リュートとバイオリン	制作年不詳	油彩・キャンバス	50.0×72.5	
第1章 絵画を奏でる						
建物のでこぼこ						
2	牛島憲之	砂丘の建物	1963	油彩・キャンバス	73.0×116.8	第5回立軌会 展
3	網谷義郎	中之島公会堂	1950	油彩・キャンバス	54.0×72.5	
4	関口俊吾	フルスタンベルグ広場(ドラクロワのアトリエ)	1989	水彩、インク・紙	35.1×27.9	
5	林重義	テルトルの広場	1929	油彩・キャンバス	60.5×72.5	
6	中西利雄	クラマール風景	1929年頃	水彩・紙	40.0×50.9	
水に浮かぶ舟たち						
7	関口俊吾	スペイン、イビサ島	1996	油彩・キャンバス	73.0×92.3	
8	小磯良平	ブルターニュ・ソーゾン港	1929	油彩・キャンバス	37.9×45.7	
花がある景色						
9	林重義	睡蓮	年不詳	油彩・キャンバス	65.7×80.4	
10	林重義	花売り	年不詳	油彩・キャンバス	45.7×53.2	
11	関口俊吾	アトリエの花	1940	油彩・キャンバス	92.3×60.1	
12	田村孝之介	花と裸女	1985	油彩・キャンバス	116.8×91.2	
13	角野判治郎	花(B)	制作年不詳	油彩・キャンバス	80.4×60.9	
14	三木朋太郎	石榴	制作年不詳	油彩・キャンバス	37.7×45.7	寄託
部屋におかれた椅子						
15	角野判治郎	椅子と果物	1922年頃	油彩・キャンバス	72.7×60.9	
16	関口俊吾	アポワニーの宿舎にて	1980	水彩、インク・紙	31.8×23.2	
17	宮脇成之	フランス人形	1985	エッチング・紙	47.3×35.7 (55.1×39.8)	
舞台上でダンス						
18	角野判治郎	踊り子C	1928	油彩・キャンバス	91.0×72.8	
19	今井朝路	舞台の上	制作年不詳	油彩・板	32.9×23.6	
20	小磯良平	踊る女	1960	サンギース・紙	50.0×33.0	
21	小磯良平	裸婦群像	1960	水彩、木炭・紙	38.7×57.5	
22	小磯良平	後向きの男二態	1955	サンギース・紙	63.7×48.0	
みんなで合奏						
23	中島節子	デュエット	1956	油彩・キャンバス	146.0×97.3	
24	中島節子	コントラバスと人	1958	油彩・キャンバス	162.0×96.8	第22回新制作
25	中島節子	トリオ	1956	油彩・キャンバス	161.5×130.0	
26	中島節子	オーケストラ	制作年不詳	水彩、インク・紙	48.5×64.5	
色に溶け込んだモチーフ						
27	石阪春生	刻のある翼2	1962	油彩・キャンバス	162.3×130.7	
28	岡田謙三	昔	1964	油彩・キャンバス	119.5×96.5	
29	岡田謙三	Beige	1975	油彩・キャンバス	180.5×160.7	

第2章 小磯良平の絵画と音楽						
30	小磯良平	音楽	1954年	油彩・キャンバス	116.8×91.2	
31	小磯良平	「港」(神戸国際会館緞帳のための第一案)	1956年	水彩、コンテ・紙	56.5×76.0	
32	小磯良平	「港」(神戸国際会館緞帳のための第二案)	1956年	水彩、コンテ・紙	56.5×76.0	
33	小磯良平	「港」(神戸国際会館緞帳のための第三案)	1956年	水彩、コンテ・紙	56.5×76.0	
34	小磯良平	リュートのある静物	1966年	油彩・キャンバス	139.4×130.7	
35	小磯良平	リュートを持つ男	1974年	パステル・紙	65.1×50.1	
36	小磯良平	バイオリンを弾く女	1973-74年頃	パステル・紙	65.1×50.0	
37	小磯良平	「絵画」のためのエスキース	1973年	パステル、グアッシュ・紙	51.0×35.5	
38	小磯良平	迎賓館(音楽)	1974年	パステル・紙	53.0×48.0	寄託
39	小磯良平	「音楽」のためのエスキース	1973年頃	パステル、水彩・紙	54.0×37.0	寄託
40	小磯良平	青衣の女	1929年	油彩・キャンバス	73.0×60.0	
41	小磯良平	外国婦人頭部	1929年	コンテ・紙	26.1×43.5	
42	小磯良平	外国婦人頭部	1930年	コンテ・紙	26.0×44.0	
43	小磯良平	踊り子	1940年頃	油彩・キャンバス	71.7×40.6	
44	小磯良平	太鼓	1942年頃	グアッシュ、コンテ・紙	31.8×47.5	
45	小磯良平	ジャワ風俗	1942年頃	水彩、コンテ・紙	25.4×37.0	
46	小磯良平	『白い魔魚』挿絵原画 第99回 紅しぐれ(九)	1955年	インク、水彩・紙	18.9×29.2	
47	小磯良平	室内	1959年	油彩・紙	57.3×70.5	
48	小磯良平	婦人と静物	1959年	油彩・紙	78.0×57.5	
49	小磯良平	静物(オルゴール人形のある)	1964年	油彩・キャンバス	116.5×91.3	
50	小磯良平	タンパリンを持つ女(b)	1968-69年	エッチング・紙	50.3×38.8	
51	小磯良平	舞台のスケッチ	1972年	鉛筆・紙	56.0×44.6	
52	小磯良平	群像	1973年	パステル、水彩・紙	57.3×77.5	
53	小磯良平	バイオリンを弾く女	1973-74年	パステル・紙	65.1×50.0	
54	小磯良平	パレリーナ二態	1968-69年	エッチング・紙	50.0×42.5	
55	小磯良平	バイオリンと人形	1970年代前半	油彩・キャンバス	80.0×60.5	
56	小磯良平	レッスン	1974年	水彩、鉛筆・紙	56.0×44.8	
57	小磯良平	チェンバロの上の人形	1975年頃	油彩・キャンバス	65.0×80.2	
58	小磯良平	室内	1976年	水彩・紙	56.5×56.5	
59	小磯良平	リュートを弾く婦人	1975年頃	油彩・キャンバス	91.0×60.5	
60	小磯良平	花	1970年代前半	油彩・キャンバス	53.0×45.0	

小磯良平作品選Ⅱ 特集 衣装へのまなざし—小磯レディースコレクション！—					
No.		作品名	制作年	技法・材質	寸法(縦×横cm) (紙面寸法)
第Ⅰ部 小磯レディースコレクション					
1		化粧をする女達	1937年	鉛筆・紙	40.5X32.0
2	寄託	踊り子	年不詳	パステル・紙	65.2X50.1
3		室内のパレリーナ	1967年	油彩・キャンバス	90.7X90.8
4		パレリーナ	1983年	サンギース、白コンテ・紙	65.5X50.3
5		パレリーナ	1965年	鉛筆・紙	38.3X27.8
6		青いドレスの婦人像	1979年	パステル・紙	65.2X50.0
7		婦人の肖像	1983年	リトグラフ・紙	57.5X43.0
8		帽子の外国婦人	1982年	パステル・紙	65.4X50.2
9		婦人像(エステラ)	制作年不詳	油彩・キャンバス	60.5X45.5
10		外国婦人座像	1984年	パステル・紙	65.2X50.1
11		外国婦人座像	1984年	パステル・紙	65.2X50.0
12		西洋婦人(エステラ)	1982-4年頃	パステル・紙	65.2X50.1
13		ドレスの女A	1983年	リトグラフ・紙	72.0X54.0
第Ⅱ部 衣装へのまなざし					
1. 衣装の内の身体をとらえる					
14	寄託	化粧(第1回新作派展)	1936年	油彩・キャンバス	161.0x111.0
15		ドレスの習作	1940年	鉛筆・紙	45.0X32.0
16		スカートの習作	1953年	コンテ・紙	62.6X48.5
17		婦人立像二態	1960年	インク・紙	49.9X32.5
18		婦人座像	1961年	インク・紙	39.4X27.2
19		膝を立てる女	1960年	インク・紙	54.7X39.6
20		横たわる婦人	1956年頃	鉛筆・紙	31.8X48.0
21		人物	1948年	油彩・キャンバス	80.5X60.8
22		第25回神戸みなとの祭ポスター 原画	1957年	グアッシュ、コンテ・紙	76.8X51.8
23		二人の女	1955年	油彩・キャンバス	91.0X72.5
24		婦人立像	制作年不詳	鉛筆・紙	39.7X27.5
25		婦人座像	1959年	鉛筆・紙	48.0X31.5
26		婦人座像	1959年	鉛筆・紙	48.0X31.5
27		着物の女	1936年	油彩・キャンバス	90.9X72.7
28		着物婦人	1957年	油彩・キャンバス	53.1X45.4
29		洋和服の二人	1933-34年頃	油彩・キャンバス	91.0x60.2
30	寄託	肩かけをした少女	1951年頃	油彩・キャンバス	73.0X60.7
31		婦人像	1944年	油彩・キャンバス	73.0X53.0
32		腰かける婦人たち	制作年不詳	油彩・キャンバス	65.2X45.5
33		帽子のマヌカン	1972年	鉛筆・紙	41.0X33.0
34		マヌカン	1972年	油彩・キャンバス	100.2X100.4
2. デザイン					
35		後向きの舞妓	1965年	鉛筆、水彩・紙	35.4X25.2
36		扇子下絵	制作年不詳	水彩、インク・紙	25.6X52.5
37		帯デザインA	制作年不詳	水彩・紙	28.0X37.5
38		帯デザインB	制作年不詳	水彩・紙	28.1X37.5
39		デザイン(A)	制作年不詳	墨、金、銀、朱・紙	35.7X100.7
40		デザイン(B)	制作年不詳	墨、金、銀・紙	34.1X100.9
41		デザイン(C)	制作年不詳	墨、金、銀・紙	34.8X100.8
42		デザイン(D)	制作年不詳	墨、金、銀・紙	28.2X74.9
43		デザイン(E)	制作年不詳	墨、金、銀・紙	35.3X101.3
44		デザイン(F)	制作年不詳	墨、金、銀・紙	34.7X100.7

3. 衣装の手触りをあらわす					
45		赤いセーターの少女	1985年	パステル・紙	65.2X50.1
46		赤いマントの外国婦人	1980年	パステル・紙	65.1X49.8
47		エステラ嬢	1984年	パステル・紙	65.5X50.5
48		和装婦人	制作年不詳	コンテ・紙	28.2X22.3
49		婦人像	1962年	水彩、インク・紙	65.2X50.1
50		コートを着た人形	制作年不詳	油彩・キャンバス	65.4X52.8
51		毛皮を着た人形A	1984年	リトグラフ・紙	74.5X54.5
52		パレリーナ	1967年	インク・紙	56.1X38.1
53		パレリーナ	制作年不詳	パステル・紙	65.3X50.0
4. こだわりの衣装をえがく～舞台衣装・民族衣装～					
54		K夫人像	1947年	油彩・キャンバス	80.4X65.5
55		田舎風のコスチュームの女	1981年	パステル・紙	65.0X50.2
56		舞台衣装	1983年	サンギース、白コンテ・紙	65.4X50.2
57		森	1965-74年	油彩・キャンバス	89.7X145.7
58	寄託	踊り子	1948年	油彩・キャンバス	65.5x53.0
59		膝をつく大原女	1957年	サンギース、パステル・紙	63.5X48.1
60	寄託	琉球所見スケッチ12 婦人像1	1940年	水彩、鉛筆・紙	42.3X25.7
61		舞妓	1965-67年頃	彩色・板	52.9X45.5
62	寄託	舞妓	1975年	油彩・キャンバス	40.0X40.0

小磯良平作品選Ⅲ

〈展示室3〉

（同時開催：特別展「住友コレクション名品選—フランスと日本近代洋画—」）

会期：令和3年9月4日（土）～11月14日（日）〔62日間〕

〈出品目録〉

★同時開催（特別展）の出品目録は本年報の18頁に掲載

小磯良平作品選Ⅲ					
	作品名	制作年	技法・材質	寸法	備考
1	自画像	1926年	油彩・キャンバス	80.2×52.5	
2	夕顔	1929年	油彩・キャンバス	30.9×41.1	
3	南仏ロー・ド・カーニュ	1929年	油彩・キャンバス	38.0×45.5	
4	踊り子	1939年	油彩・キャンバス	72.8×60.6	寄託
5	着物婦人像	1930年代後半	油彩・キャンバス	72.4×60.8	
6	婦人像ポートレート	1948年	油彩・キャンバス	45.4×38.0	
7	婦人像	1957年	油彩・キャンバス	53.1×45.4	
8	庭	1960年頃	油彩・キャンバス	65.0×45.4	
9	二人裸婦	1949年	油彩・キャンバス	129.5×90.0	
10	室内の少女	1956年	油彩・キャンバス	105.7×97.0	
11	室内	1962年	油彩・キャンバス	117.5×116.2	
12	働く人	1959年	油彩・キャンバス	111.0×161.0	
13	室内	1968年	油彩・キャンバス	99.5×50.0	
14	室内のバレリーナ	1967年	油彩・キャンバス	90.7×90.8	
15	婦人像	1978年頃	油彩・キャンバス	45.5×38.0	
16	外国婦人	制作年不詳	油彩・キャンバス	53.5×45.5	
17	御影の風景	1987年	油彩・キャンバス	100×72.8	

小磯良平作品選Ⅳ—油彩—

〈展示室 3〉

（同時開催：特別展「貝殻旅行—三岸好太郎・節子展—」）

会期：令和3年11月20日（土）～令和4年2月13日（日）〔69日間〕

〈出品目録〉

★同時開催（特別展）の出品目録は本年報の22頁に掲載

小磯良平作品選Ⅳ					
	作品名	制作年	技法・材質	寸法	
1	裸婦	1924年	油彩・キャンバス	72.0×52.5	
2	和装婦人	1926年	油彩・キャンバス	91.0×72.0	
3	さより	1928-29年頃	油彩・板	27.0×45.5	
4	婦人像	1944年頃	油彩・キャンバス	37.5×31.5	
5	雉のある静物	1948年	油彩・キャンバス	50.2×60.2	
6	二人裸婦	1949年	油彩・キャンバス	129.5×90.0	
7	淡路イザナギ神宮	1954年	油彩・キャンバス	60.3×80.3	
8	長田夫妻の肖像（長田はま氏）	1954年	油彩・キャンバス	65.0×53.2	
9	長田夫妻の肖像（長田大介氏）	1954年	油彩・キャンバス	65.4×53.4	
10	神戸風景	1957年	油彩・キャンバス	61.0×73.5	
11	アトリエにて	1962年	油彩・キャンバス	79.7×79.7	
12	鳥	1962年	油彩・キャンバス	65.2×91.6	
13	室内全身	1967年	油彩・キャンバス	90.3×72.5	
14	腰かける二人	1985年	油彩・キャンバス	100.4×100.3	
15	御影の風景	1986年	油彩・キャンバス	100.0×72.8	

2. 令和3年度 特別展

特別展

「住友コレクション名品選—フランスと日本近代洋画—」

(同時開催／小磯良平作品選Ⅲ)

会期: 令和3年9月4日(土)～11月14日(日)[62日間]

会場: 展示室1・2・3(半室)

入館者数: 13,384人

住友家の人々が収集し、現在は泉屋博古館東京(六本木)が所蔵する近代洋画を厳選して紹介した。15代住友家当主春翠が建設した別邸は神戸の須磨にあり、同コレクションと神戸はゆかりが深い。展覧会では須磨で飾られた作品を集めたコーナーを設けた。「フランスと日本 美の対決」の章ではフランス絵画と日本近代洋画を対比し、それぞれの鋭意の発見を試みた。

主催／神戸市立小磯記念美術館、神戸新聞社
後援／神戸新交通株式会社、サンテレビジョン、ラジオ関西
協賛／一般財団法人みなと銀行文化振興財団
協力／公益財団法人泉屋博古館



〈B2ポスター〉



〈B3ポスター〉



〈図録〉



〈A4チラシ〉



〈子供のための鑑賞ガイド〉



住友コレクション 名品選

— フランスと日本近代洋画 —

出品目録

List of Works

9/4 [sat] – 11/14 [sun]

主 催＝神戸市立小磯記念美術館、神戸新聞社
後 援＝神戸新交通株式会社、サンテレビジョン、ラジオ関西
協 賛＝一般財団法人みなと銀行文化振興財団
協 力＝公益財団法人泉屋博古館

※図録作品リストNo.15 都鳥英喜《菊》は作品の状態を考慮し、出品を取りやめます(出品点数は84点になります)。
※制作年不詳の作品は制作年の欄を空欄にしています。
※前……前期展示 9月4日(土)～10月10日(日)
後……後期展示 10月12日(火)～11月14日(日)
※展示構成上、作品の展示順は出品番号と一致していません。
※すべて泉屋博古館東京蔵

No.	作家名 Artist	作品名 Title	制作年 Date	技法・材質 Technique/Material	寸法(縦×横cm) Size
-----	---------------	--------------	-------------	-----------------------------	-------------------

I 日本へのフランス絵画の請来

1	ジャン＝ポール・ローランス Jean-Paul Laurens	マルソー将軍の遺体の前のオーストリアの参謀たち Austrian Army Staff by General Marceau's Body	1877(明治10)年	油彩・キャンバス Oil on Canvas	210.0×300.0
2	ジャン＝ポール・ローランス Jean-Paul Laurens	年代記 A Chronicle	1906(明治39)年	油彩・キャンバス Oil on Canvas	61.5×79.9
3	クロード・モネ Claude Monet	サン＝シメオン農場の道 Road by Farm Saint-Siméon	1864(元治元)年	油彩・キャンバス Oil on Canvas	52.5×72.5
4	クロード・モネ Claude Monet	モンソー公園 Monceau Park	1876(明治9)年	油彩・キャンバス Oil on Canvas	56.0×69.5
5	オーギュスト・ルノワール Pierre-Auguste Renoir	静物(プラム) Still Life (Plums)	1905(明治38)年頃	油彩・キャンバス Oil on Canvas	24.0×33.2

II 日本近代洋画の精華

(1) 明治美術会と関西美術院、太平洋画会の画家たち

6	浅井 忠 Asai Chu	グレーの森 Forest in Grez-sur-Loing	1901(明治34)年	水彩・紙 Watercolor on Paper	34.8×24.4	前
7	浅井 忠 Asai Chu	河畔洋館 Old Castle by the River	1902(明治35)年	水彩・紙 Watercolor on Paper	44.7×27.7	後
8	浅井 忠 Asai Chu	河辺の古城跡 Site of Old Castle by the River	1902(明治35)年頃	油彩・キャンバス Oil on Canvas	45.7×32.9	後
9	浅井 忠 Asai Chu	垂水の浜 Shore in Tarumi	1903(明治36)年	水彩・紙 Watercolor on Paper	28.2×44.8	後
10	浅井 忠 Asai Chu	秋林 Autumn Forest	1903(明治36)年	水彩・紙 Watercolor on Paper	45.1×28.2	前
11	浅井 忠 Asai Chu	海辺漁夫 Fishermen at the Shore	1906(明治39)年	水彩・紙 Watercolor on Paper	27.5×47.5	前
12	鹿子木孟郎 Kanokogi Takeshiro	ノルマンディーの浜 Beach in Normandy	1907(明治40)年	油彩・キャンバス Oil on Canvas	164.0×219.0	
13	鹿子木孟郎 Kanokogi Takeshiro	加茂の競馬 The Horse-racing Ceremony at Kamo Shrine	1913(大正2)年	油彩・キャンバス Oil on Canvas	150.0×210.0	株式会社三井住友銀行蔵
14	都鳥英喜 Totori Eiki	喚魚亭図 Kangyo-tei		油彩・キャンバス Oil on Canvas	51.0×66.0	
16	都鳥英喜 Totori Eiki	フランスの秋 Autumn in France		油彩・板 Oil on Board	24.1×33.0	都鳥進一氏寄贈
17	澤部清五郎 Sawabe Seigoro	新緑 Fresh Verdure	1913(大正2)年	油彩・キャンバスボード Oil on Canvas Board	34.8×26.6	
18	梅原龍三郎 Umehara Ryuzaburo	北京長安街 Chang'an Streets, Beijing	1941(昭和16)年	油彩、岩絵具・紙 Oil, Mineral Pigment on Paper	63.6×78.7	
19	梅原龍三郎 Umehara Ryuzaburo	瑠璃地餅花手花瓶 Vase with White Flowers on Blue Glaze	1941(昭和16)年	油彩、岩絵具・紙 Oil, Mineral Pigment on Paper	77.5×39.5	

No.	作家名 Artist	作品名 Title	制作年 Date	技法・材質 Technique/Material	寸法(縦×横cm) Size
20	梅原龍三郎 Umebara Ryuzaburo	姑娘卿々弾琵琶図 Chinese Girl Playing Pipa (Chinese Lute)	1942(昭和17)年	油彩・岩絵具・紙 Oil, Mineral Pigment on Paper	94.0×35.7
21	梅原龍三郎 Umebara Ryuzaburo	南仏カンヌ風景 Landscape in Southern France, Cannes	1965(昭和40)年	油彩・キャンバス Oil on Canvas	50.2×64.4
22	梅原龍三郎 Umebara Ryuzaburo	カンヌ夕空 Evening Sky of Cannes	1969(昭和44)年	油彩・キャンバス Oil on Canvas	40.0×22.5
23	梅原龍三郎 Umebara Ryuzaburo	浅間山 Mt. Asama	1970年代(昭和45-54年)	油彩・キャンバス Oil on Canvas	45.9×20.3
24	仙波均平 Senba Kinpei	静物 Still Life		油彩・キャンバス Oil on Canvas	60.5×79.0
25	渡辺ふみ子 Watanabe Fumiko	離れ行く心 Out of Sight, Out of Mind	1913(大正2)年	油彩・キャンバス Oil on Canvas	81.0×61.0
26	渡辺興平 Watanabe Yohei	ネルのきもの Flannel Kimono	1910(明治43)年	油彩・キャンバス Oil on Canvas	88.5×114.5
(2) 東京美術学校と官展の画家たち					
27	和田英作 Wada Eisaku	こだま Echo	1903(明治36)年	油彩・キャンバス Oil on Canvas	126.5×92.0
28	藤島武二 Fujishima Takeji	幸ある朝 Felicitous Morning	1908(明治41)年	油彩・キャンバス Oil on Canvas	148.5×93.5
29	藤島武二 Fujishima Takeji	室戸遠望 Distant View of Cape Muroto	1935(昭和10)年	油彩・キャンバス Oil on Canvas	68.0×52.8
30	岡田三郎助 Okada Saburosuke	五葉蔦 Virginia Creeper	1909(明治42)年	油彩・キャンバス Oil on Canvas	58.0×48.5
31	松山省三 Matsuyama Seizo	芝居茶屋の娘 Girl in the Play-House	1913(大正2)年	油彩・キャンバス Oil on Canvas	80.7×60.2
(3) 草土社と春陽会の画家たち					
32	岸田劉生 Kishida Ryusei	自画像 Self-Portrait	1921(大正10)年	油彩・キャンバス Oil on Canvas	45.5×33.5
33	岸田劉生 Kishida Ryusei	二人麗子図(童女飾髪図) Two Reikos (Little Girls Fixing Their Hair)	1922(大正11)年	油彩・キャンバス Oil on Canvas	100.3×80.3
34	岸田劉生 Kishida Ryusei	冬瓜葡萄図 White Gourd and Grapes	1925(大正14)年	油彩・キャンバス Oil on Canvas	36.6×44.3
35	小杉放庵 Kosugi Hoan	金太郎遊行図 Traveling Kintaro	1942(昭和17)年	油彩・キャンバス Oil on Canvas	157.2×141.8
36	中川一政 Nakagawa Kazumasa	塔 浄土寺 Tower of Jodoji Temple	1961(昭和36)年	油彩・キャンバス Oil on Canvas	60.8×72.8
37	中川一政 Nakagawa Kazumasa	川のある風景 Landscape with River		油彩・キャンバス Oil on Canvas	33.5×44.5
38	中川一政 Nakagawa Kazumasa	百合と果物 Lily and Fruits		岩絵具・紙 Mineral Pigment on Paper	41.7×62.6
39	高田力蔵 Takada Rikizo	朝の宇治川 Uji River in the Morning		油彩・キャンバス Oil on Canvas	46.0×66.0
40	小杉小二郎 Kosugi Kojiro	白いパイプと置時計 White Pipe and Table Clock		油彩・キャンバス Oil on Canvas	51.0×61.0
41	小杉小二郎 Kosugi Kojiro	イーゼルと窓邊のローソク Easel and Candle on Windowsill		油彩・キャンバス Oil on Canvas	65.0×46.0

No.	作家名 Artist	作品名 Title	制作年 Date	技法・材質 Technique/Material	寸法(縦×横cm) Size
(4) 二科会と国際派					
42	有島生馬 Arishima Ikuma	山小屋 Mountain Hut		油彩・キャンバス Oil on Canvas	39.5×59.5
43	坂本繁二郎 Sakamoto Hanjiro	箱 Boxes	1961(昭和36)年	油彩・キャンバス Oil on Canvas	36.5×44.2
44	青山義雄 Aoyama Yoshio	公園風景 View of Park	1970年代(昭和45-54年)	油彩・キャンバス Oil on Canvas	45.0×37.5
45	熊谷守一 Kumagai Morikazu	野草 Wild Grass	1972(昭和47)年	油彩・板 Oil on Board	41.1×50.5
46	正宗得三郎 Masamune Tokusaburo	海景 Seascape	1929(昭和4)年	油彩・キャンバス Oil on Canvas	45.8×61.8
(5) 日本のフォーヴとその系譜					
47	中川紀元 Nakagawa Kigen	少女 Girl	1936(昭和11)年	油彩・キャンバス Oil on Canvas	89.3×59.0
48	前田寛治 Maeta Kanji	裸婦 Nude	1927(昭和2)年頃	油彩・キャンバス Oil on Canvas	22.0×16.0
49	国枝金三 Kunieda Kinzo	都会風景・末吉橋畔 Side of Sueyoshi Bridge	1923(大正12)年	油彩・キャンバス Oil on Canvas	52.8×65.0
50	鍋井克之 Nabei Katsuyuki	奈良の月 Moon in Nara	1930(昭和5)年	油彩・キャンバス Oil on Canvas	72.9×91.3
51	曾宮一念 Somiya Ichinen	ザボン Pomelos	1935(昭和10)年	油彩・キャンバス Oil on Canvas	44.3×81.3
52	熊岡美彦 Kumaoka Yoshihiko	ミモザ Mimosa	1929(昭和4)年頃	油彩・キャンバス Oil on Canvas	71.5×59.5
53	牧野虎雄 Makino Torao	鳥箱 Birdcage	1930(昭和5)年	油彩・キャンバス Oil on Canvas	65.5×81.2
Ⅲ フランスと日本 美の対決					
54	ギョーム・セニャック Guillaume Seignac	ミューズ Muse	19世紀末	油彩・キャンバス Oil on Canvas	97.5×73.0
55	アドルフ・モンティセリ Adolphe Monticelli	林間逍遥 Walking in Forest	1870年代(明治3-12年)	油彩・板 Oil on Board	30.0×45.5
56	オーギュスト・ルノワール Pierre-Auguste Renoir	花 Flowers	1910年代後半頃(大正4-8年頃)	油彩・キャンバス Oil on Canvas	16.5×29.0
57	ヴィクトル・ヴィニオン Victor Vignon	田舎の家 Houses in Country	1880年代前半頃(明治13-17年頃)	油彩・キャンバス Oil on Canvas	31.0×40.0
58	エルネスト＝ジョセフ・ローラン Ernest-Joseph Laurent	芍薬 Peony	20世紀初頃	油彩・キャンバス Oil on Canvas	50.5×61.0
59	ピエール・ボナール Pierre Bonnard	曲馬 Circus	1898(明治31)年	油彩・キャンバス Oil on Canvas	27.2×39.5
60	ジョルジョ・ルオー Georges Rouault	一家の母 Mother of a Family	1912(大正元)年	デトランプ・紙 Détrempé on Paper	38.0×25.0
61	ジョルジョ・ルオー Georges Rouault	曲馬団の娘たち Girls of Circus	1924-25(大正13-14)年	油彩・キャンバス Oil on Canvas	62.0×50.0
62	モーリス・ド・ヴラマンク Maurice de Vlaminck	雪後 Snowy Scenery	1910年代(明治43-大正8年)	油彩・キャンバス Oil on Canvas	47.0×55.8
63	パブロ・ピカソ Pablo Picasso	泉 Fountain	1921(大正10)年	油彩・板 Oil on Board	19.0×24.0
64	パブロ・ピカソ Pablo Picasso	画家とそのモデル Painter III	1970(昭和45)年	鉛筆、グアッシュ・紙 Pencil, Gouache on Paper	22.6×31.4
65	マルク・シャガール Marc Chagall	山羊のいる自画像 Self-Portrait with Goat	1958(昭和33)年	グアッシュ・紙 Gouache on Paper	40.0×54.5
66	都鳥英喜 Totori Eiki	春の図 Spring	1914(大正3)年	油彩・板 Oil on Board	22.0×15.0
67	都鳥英喜 Totori Eiki	秋の図 Autumn	1914(大正3)年	油彩・板 Oil on Board	22.0×15.0
68	梅原龍三郎 Umehara Ryuzaburo	薔薇図 Roses	1969(昭和44)年	油彩・キャンバス Oil on Canvas	53.2×46.5
69	橋本邦助 Hashimoto Kunisuke	白い雲 White Clouds	1910(明治43)年	油彩・キャンバス Oil on Canvas	59.6×48.8

No.	作家名 Artist	作品名 Title	制作年 Date	技法・材質 Technique/ Material	寸法(縦×横cm) Size
70	山下新太郎 Yamashita Shintaro	読書の後 After Reading	1908(明治41)年	油彩・キャンバス Oil on Canvas	89.6×62.3
71	大野隆徳 Ono Takanori	落葉を拾う児等 Children Picking Up Leaves	1911(明治44)年	油彩・キャンバス Oil on Canvas	59.0×79.2
72	藤島武二 Fujishima Takeji	大王崎 Cape Daio	1932(昭和7)年	油彩・キャンバス Oil on Canvas	51.7×63.7
73	岸田劉生 Kishida Ryusei	晩秋の霽日 Sunny Day in Late Autumn	1917(大正6)年	油彩・キャンバス Oil on Canvas	37.5×45.3
74	岡 鹿之助 Oka Shikanosuke	三色スミレ Violets in Three Colors	1977(昭和52)年	油彩・キャンバス Oil on Canvas	39.7×29.6
75	斎藤豊作 Saito Toyosaku	秋の色 Colors of Autumn	1912(大正元)年	油彩・キャンバス Oil on Canvas	129.0×79.0
76	児島善三郎 Kojima Zenzaburo	残雪 Lingering Snow	1937(昭和12)年	油彩・キャンバス Oil on Canvas	61.8×76.8
77	高間惣七 Takama Soshichi	庭 Garden	1933(昭和8)年	油彩・キャンバス Oil on Canvas	63.5×89.0
78	海老原喜之助 Ebihara Kinoshige	慈愛(聖マリーエジプト) Charity (Mary of Egypt)	1966(昭和41)年	油彩・キャンバス Oil on Canvas	25.0×18.0
79	森 芳雄 Mori Yoshio	女性たち Women	1975(昭和50)年	油彩・キャンバス Oil on Canvas	145.5×112.1

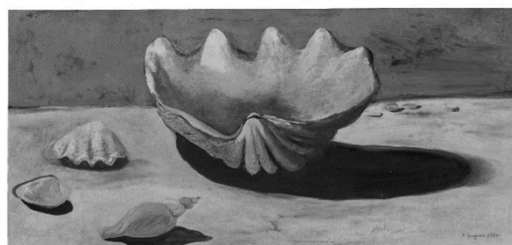
IV 戦後美術の珠玉

80	小磯良平 Koiso Ryohei	踊り子二人 Two Dancers	1968(昭和43)年	油彩・キャンバス Oil on Canvas	90.1×71.7
81	山口 薫 Yamaguchi Kaoru	樫ぐねの家 A House with Oak Hedge	1963(昭和38)年	油彩・キャンバス Oil on Canvas	38.0×45.5
82	森 芳雄 Mori Yoshio	長城晴日 The Great Wall on a Sunny Day		油彩・キャンバス Oil on Canvas	45.3×52.8
83	麻生三郎 Aso Saburo	赤い花 Red Flowers	1969(昭和44)年頃	油彩・キャンバス Oil on Canvas	44.0×37.0
84	香月泰男 Kazuki Yasuo	ドリルを持つ人 Man with a Drill	1963(昭和38)年	油彩・キャンバス Oil on Canvas	52.0×32.2
85	須田 寿 Suda Hisashi	太陽のある村 Village in the Sun	1978(昭和53)年	油彩・キャンバス Oil on Canvas	80.3×100.0

2021年11月20日(土)～2022年2月13日(日)

次回
展覧会
のご案内

特別展
貝殻旅行
— 三岸好太郎・節子展 —



三岸好太郎《のんびり貝》1934年 北海道立三岸好太郎美術館蔵

同時開催

小磯良平作品選 IV



神戸市立小磯記念美術館
KOBÉ CITY KOISO MEMORIAL MUSEUM OF ART

〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中5丁目7 TEL 078-857-5880
5-7 Koyochonaka, Higashinada-ku, Kobe, Hyogo, 6580032, Japan

Official Website



特別展
「貝殻旅行」
—三岸好太郎・節子展—
(同時開催／小磯良平作品選Ⅳ)

会期：令和3年11月20日(土)～令和4年2月13日(日)〔69日間〕

会場：展示室1・2・3(半室)

入館者数：5,757人

約30年ぶりに開催した三岸好太郎と三岸節子の全国規模の二人展。二人の出会いから100年を記念して開催。北海道立三岸好太郎美術館と一宮市三岸節子記念美術館の所蔵作品を中心として代表作を紹介した。4会場(北海道立三岸好太郎美術館、一宮市三岸節子記念美術館、砺波市美術館、当館)を巡回し、当館では、好太郎の作品46点、節子の作品37点と、モチーフとして描かれた貝殻などの資料を展示した。学芸員の執筆による充実した解説が、二人の画家の軌跡をストーリーに沿って鑑賞を深める一助となったと来館者に好評であった。会期中のイベントとして、子供のためのワークショップ、解説会を開催した。

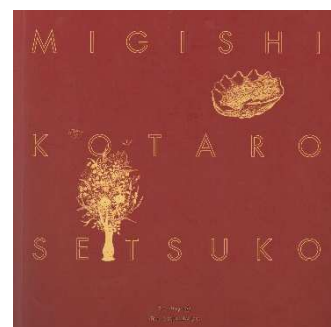
主 催／神戸市立小磯記念美術館、産経新聞社
後 援／神戸新交通株式会社、NHK神戸放送局



〈B2ポスター〉



〈B3ポスター〉



〈図録〉



〈A4チラシ〉



〈子供のための鑑賞ガイド〉



特別展 貝殻旅行 — 三岸好太郎・節子展 — 11/20²⁰²¹ — 2/13²⁰²² saturday — sunday						
主催：神戸市立小磯記念美術館、産経新聞社 後援：神戸新交通株式会社、NHK神戸放送局 ＊No.44,46の作品は作品保護のため当会場では展示していません。どうぞご了承ください。 ＊展示の順は出品目録の順と一致しない場合があります。						
No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法（縦×横cm）	所蔵
第Ⅰ部 男と女の旅						
第1章 プロポーズ						
1	三岸好太郎	二人人物	1923(大正12)年頃	油彩、キャンバス	32.7×42.3	北海道立三岸好太郎美術館
2	三岸好太郎	大塚仲町風景	1922(大正11)年	油彩、キャンバス	41.1×52.9	北海道立三岸好太郎美術館
3	三岸好太郎	切りとおし	1925(大正14)年頃	油彩、キャンバス	24.0×32.5	高輪画廊
4	三岸好太郎	犬のいる風景	1923(大正12)年頃	グワッシュ、紙	20.0×25.0	高輪画廊
5	三岸好太郎	檸檬持てる少女	1923(大正12)年	油彩、ボール紙	52.7×45.3	北海道立三岸好太郎美術館
6	三岸好太郎	赤い肩かけの婦人像	1924(大正13)年	油彩、キャンバス	66.0×51.0	北海道立三岸好太郎美術館
7	三岸好太郎	冬の崖	1925(大正14)年	油彩、キャンバス	27.3×40.9	高輪画廊
8	三岸節子	風景	1920年代	油彩、キャンバス	24.5×33.5	一宮市三岸節子記念美術館
9	三岸節子	自画像	1925(大正14)年	油彩、キャンバス	30.5×20.0	一宮市三岸節子記念美術館
第2章 プラチナの指輪						
10	三岸好太郎	中国の少女	1926(大正15)年	油彩、キャンバス	42.4×42.5	北海道立三岸好太郎美術館
11	三岸好太郎	中国婦人群像	1927(昭和2)年頃	油彩、ボール紙	38.5×31.9	北海道立三岸好太郎美術館
12	三岸好太郎	上海風景	1926(大正15)年	油彩、キャンバス	40.8×53.0	北海道立三岸好太郎美術館
13	三岸好太郎	少年道化	1929(昭和4)年	油彩、キャンバス	78.0×63.0	東京国立近代美術館
14	三岸好太郎	面の男	1928(昭和3)年	油彩、キャンバス	90.8×60.9	北海道立三岸好太郎美術館
15	三岸好太郎	道化	1930-31(昭和5-6)年頃	油彩、キャンバス	73.3×54.8	北海道立三岸好太郎美術館
16	三岸好太郎	黄服少女	1930(昭和5)年	油彩、キャンバス	91.1×61.1	北海道立三岸好太郎美術館
17	三岸好太郎	マリオネット	1930(昭和5)年	油彩、キャンバス	80.6×65.4	北海道立三岸好太郎美術館
18	三岸好太郎	猫	1931(昭和6)年	油彩、キャンバス	91.1×61.0	北海道立三岸好太郎美術館
19	三岸好太郎	陽子像	1927(昭和2)年頃	油彩、キャンバス	53.0×45.5	北海道立三岸好太郎美術館
20	三岸好太郎	花	1929(昭和4)年	油彩、キャンバス	33.0×43.0	高輪画廊
21	三岸好太郎	花の静物(白百合)	1930(昭和5)年	油彩、キャンバス	53.0×45.3	名古屋市美術館

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(縦×横cm)	所蔵
22	三岸好太郎	白百合	1932(昭和7)年	油彩、キャンパス	91.0×59.0	北海道立三岸好太郎美術館 寄託(個人蔵)
23	三岸節子	花・果実	1932(昭和7)年	油彩、キャンパス	90.0×72.0	一宮市三岸節子記念美術館
24	三岸好太郎	金魚	1933(昭和8)年	油彩・コラーージュ、キャンパス	53.0×45.3	北海道立三岸好太郎美術館 寄託(個人蔵)
25	三岸節子	室内	1936(昭和11)年	油彩、キャンパス	72.7×53.0	東海テレビ放送株式会社
26	三岸好太郎	三人家族	1930(昭和5)年頃	油彩、紙	75.7×58.0	北海道立三岸好太郎美術館
27	三岸好太郎	裸婦	1933(昭和8)年	油彩、キャンパス	52.0×45.0	個人蔵

第3章 貝殻旅行

28	三岸好太郎	婦人像	1932(昭和7)年頃	油彩、キャンパス	33.5×24.9	北海道立三岸好太郎美術館
29	三岸好太郎	花ト蝶	1932(昭和7)年	油彩、キャンパス	80.6×65.6	北海道立三岸好太郎美術館
30	三岸好太郎	大通公園	1932(昭和7)年	油彩、キャンパス	65.0×80.3	北海道立三岸好太郎美術館
31	三岸好太郎	女(青い眼)	1933(昭和8)年頃	水彩・鉛筆、紙	31.0×23.0	高輪画廊
32	三岸好太郎	顔	1933(昭和8)年頃	ペン、紙	33.0×22.5	高輪画廊
33	三岸好太郎	ピエロ変形	1932(昭和7)年頃	墨・ペン、紙	55.5×42.5	高輪画廊
34	三岸好太郎	乳首	1932(昭和7)年	油彩、キャンパス	106.6×49.7	北海道立三岸好太郎美術館
35	三岸好太郎	花	1933(昭和8)年	油彩、キャンパス	53.4×45.7	北海道立三岸好太郎美術館
36	三岸好太郎	オーケストラ	1933(昭和8)年	クレヨン、紙	20.7×30.9	北海道立三岸好太郎美術館
37	三岸好太郎	オーケストラ	1933(昭和8)年	コンテ、紙	20.7×30.9	北海道立三岸好太郎美術館
38	三岸好太郎	オーケストラ	1933(昭和8)年	油彩、キャンパス	91.0×116.5	宮城県美術館
39	三岸好太郎	コンポジション	1933(昭和8)年頃	油彩、キャンパス	106.6×50.5	北海道立三岸好太郎美術館
40	三岸好太郎	サーカス(未完)	1934(昭和9)年頃	油彩、キャンパス	38.4×58.2	高輪画廊
41	三岸好太郎	煙突と蝶	1934(昭和9)年	墨・ペン、紙	28.0×24.5	高輪画廊
42	三岸好太郎	花と蝶 (筆彩素描集『蝶と貝殻』第10図)	1934(昭和9)年	水彩・ペン、紙	31.8×23.4	高輪画廊
43	三岸好太郎	旅愁	1934(昭和9)年	油彩、板	121.3×85.0	平塚市美術館寄託 (国際興業コレクション)
45	三岸好太郎	海と射光	1934(昭和9)年	油彩、キャンパス	162.0×130.8	福岡市美術館
47	三岸好太郎	雲の上を飛ぶ蝶	1934(昭和9)年	油彩、キャンパス	91.5×60.6	東京国立近代美術館
48	三岸好太郎	のんびり貝	1934(昭和9)年	油彩、キャンパス	50.9×107.4	北海道立三岸好太郎美術館
49	三岸好太郎	貝殻	1934(昭和9)年	油彩、板	33.2×23.8	高輪画廊
50	三岸好太郎	アトリエの庭	1933(昭和8)年頃	油彩、キャンパス	33.5×43.0	浜松市美術館
51	三岸好太郎	アトリエ・デザイン	1934(昭和9)年	グワッシュ、紙	23.2×31.3	北海道立三岸好太郎美術館
52	三岸好太郎	女の顔(絶筆)	1934(昭和9)年	グワッシュ、紙	37.4×27.5	北海道立三岸好太郎美術館

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(縦×横cm)	所蔵
第Ⅱ部 女流画家の旅路						
第1章 いばらの道						
53	三岸節子	月夜の竊馬	1936(昭和11)年	油彩、厚紙	38.2×63.2	一宮市三岸節子記念美術館
54	三岸節子	室内	1939(昭和14)年	油彩、キャンバス	80.0×130.0	一宮市三岸節子記念美術館
55	三岸節子	室内	1941(昭和16)年	油彩、キャンバス	162.1×130.3	横須賀美術館
56	三岸節子	アンダーソンの壺と小鳥	1951(昭和26)年	油彩、キャンバス	90.9×72.7	一宮市三岸節子記念美術館
57	三岸節子	静物(金魚)	1950(昭和25)年	油彩、キャンバス	61.0×90.7	東京国立近代美術館
58	三岸節子	魚とインカの壺	1951(昭和26)年	油彩、キャンバス	60.5×90.5	愛知県美術館
59	三岸節子	シャトー・カルカソン	1954(昭和29)年	油彩、キャンバス	72.8×60.6	愛知県美術館
60	三岸節子	巴里の古い街(ノートルダム付近)	1954(昭和29)年	油彩、キャンバス	72.5×50.0	法人蔵
61	三岸節子	鳥と女と	1956(昭和31)年	油彩、キャンバス	100.0×81.0	高輪画廊
62	三岸節子	インカの壺	1956(昭和31)年	油彩、キャンバス	80.3×53.0	高輪画廊
63	三岸節子	飛ぶ鳥(火の山にて)	1962(昭和37)年	油彩、キャンバス	116.7×91.0	一宮市三岸節子記念美術館
64	三岸節子	太陽	1964(昭和39)年	油彩、キャンバス	90.9×72.7	高輪画廊
65	三岸節子	海にのぞんだ窓	1964(昭和39)年	油彩、キャンバス	100×65.5	高輪画廊
66	三岸節子	エジプトの鷹	1967(昭和42)年	油彩、キャンバス	130.0×162.0	東京国立近代美術館
67	三岸節子	摩周湖	1965(昭和40)年	油彩、キャンバス	59.5×108.5	北海道立近代美術館
第2章 風景を求めて						
68	三岸節子	大運河の家	1973(昭和48)年	油彩、キャンバス	89.0×116.0	個人蔵
69	三岸節子	小運河の家	1973(昭和48)年	油彩、キャンバス	90.0×71.1	神奈川県立近代美術館
70	三岸節子	セーヌにて	1980(昭和55)年	油彩、キャンバス	89.0×116.3	高輪画廊
71	三岸節子	エッフェル塔	1985(昭和60)年	油彩、キャンバス	115.0×115.0	女子美術大学美術館
72	三岸節子	花咲くブルゴーニュ	1977(昭和52)年	油彩、キャンバス	80.5×100.5	名古屋市美術館
73	三岸節子	ブルゴーニュの一本の木	1985(昭和60)年	油彩、キャンバス	100.0×100.0	浜松市美術館
74	三岸節子	ブルゴーニュにて	1989(平成元)年	油彩、キャンバス	81.0×100.0	一宮市三岸節子記念美術館
75	三岸節子	グアディスの家	1988(昭和63)年	油彩、キャンバス	89.0×116.0	豊橋市美術博物館
76	三岸節子	アルカディアの赤い屋根 (ガチスにて)	1988(昭和63)年	油彩、キャンバス	60.0×73.0	一宮市三岸節子記念美術館
77	三岸節子	ラコラオーラの城	1989(平成元)年	油彩、キャンバス	96.5×130.2	一宮市三岸節子記念美術館
78	三岸節子	テアトルの廃墟	1989(平成元)年	油彩、キャンバス	114.0×146.0	高輪画廊

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(縦×横cm)	所蔵
第3章 永遠に咲く花						
79	三岸節子	白い花(ヴェロンにて)	1989(平成元)年	油彩、キャンパス	73.0×92.0	一宮市三岸節子記念美術館
80	三岸節子	花	1989(平成元)年	油彩、キャンパス	73.0×60.0	一宮市三岸節子記念美術館
81	三岸節子	作品Ⅰ	1991(平成3)年	油彩、キャンパス	130.3×97.0	一宮市三岸節子記念美術館
82	三岸節子	作品Ⅱ	1991(平成3)年	油彩、キャンパス	116.7×90.9	一宮市三岸節子記念美術館
83	三岸節子	さいたさいたさくらがさいた	1990年代	油彩、紙	36.0×53.0	高輪画廊
84	三岸節子	さいたさいたさくらがさいた	1998(平成10)年	油彩、キャンパス	130.0×160.0	一宮市三岸節子記念美術館
85	三岸節子	花(絶筆)	1999(平成11)年	油彩、キャンパス	45.8×38.2	高輪画廊
資料：展示室2に展示		貝殻(《のんびり貝》のモデル?)				東京・鷺宮のアトリエ
資料：回廊に展示		貝殻				旧・まのや旅館
資料：回廊に展示		貝殻				神奈川・大磯のアトリエ
資料	八角形のテーブル (三岸好太郎・節子のコレクション)			木	一宮市三岸節子記念美術館 寄託(高輪画廊)	
資料	《アンダーソンの壺と小鳥》の画中モチーフ (三岸節子のコレクション)			土器	一宮市三岸節子記念美術館 寄託(高輪画廊)	
資料	《インカの壺》の画中モチーフ (三岸節子のコレクション)			土器	一宮市三岸節子記念美術館 寄託(高輪画廊)	
資料	《エジプトの鷹》の画中モチーフ (三岸節子のコレクション)			木	一宮市三岸節子記念美術館 寄託(高輪画廊)	
資料	筆彩素描集『蝶と貝殻』		1934(昭和9)年発行、1983(昭和58)年復刻		30.2×22.8	北海道立三岸好太郎美術館

2022年3月19日(土)～2022年5月19日(日)

次回
展覧会
のご案内

コレクション企画展示

没後20年 関口俊吾の親密世界



関口俊吾《サン・ピエール》1960 油彩・キャンパス

神戸市出身の画家、関口俊吾(1911-2002)の
作品を紹介します。

同時
開催

小磯良平 新聞連載小説挿絵原画展 『適齢期』(六)【白川渥・著】



小磯良平『適齢期』挿絵原画 第284回 1967
インク、スクリーン・紙

シリーズ第6弾
最終回です。

小磯良平作品選Ⅰ



神戸市立小磯記念美術館 KOBE CITY KOISO MEMORIAL MUSEUM OF ART

〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中5丁目7 TEL 078-857-5880
5-7 Koyochonaka, Higashinada-ku, Kobe, Hyogo, 6580032, Japan

Official Website



Ⅱ．普及事業

1．出版物など

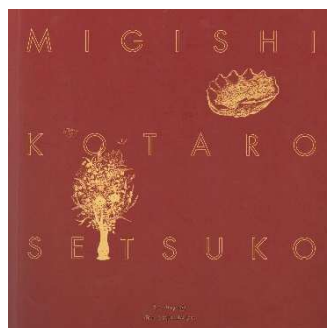
■特別展図録

特別展「住友コレクション名品選—フランスと日本近代洋画展—」

26×20cm 120頁

特別展「貝殻旅行—三岸好太郎・節子展—」

21×21cm 176頁



■美術館だより Vol.55、56

美術館の活動を広報し、美術に関する話題も提供する。

令和3年9月、令和4年3月発行

A4判8頁



■年報No.27（令和2年度）

令和4年3月発行

A4判 52頁

ホームページ上にて公開



■Webページ

平成14年9月15日開設

当館について、展覧会、利用案内、小磯良平、普及活動、美術館通信、リンク
展覧会スケジュールにあわせて、データ更新(随時)

<http://www.city.kobe.lg.jp/koisomuseum/>

■出版物の販売状況

過去に開催した特別展図録などを美術館のミュージアムショップで購入できる。また、郵送も取り扱っている。

出 版 物 の 名 称	刊行年	販売価格
〈小磯良平および美術館関連〉		
小磯記念美術館所蔵作品目録VOL. 2	1997年	1,200円
小磯記念美術館所蔵作品目録VOL. 3	1999年	2,000円
小磯記念美術館所蔵作品目録VOL. 4	2005年	1,200円
小磯記念美術館 研究紀要 第1号 小磯良平の作品〔辻〕, 小磯良平とアングル〔廣田〕, 「洋和服の二人(みなとの祭りの日)」と小磯良平の1930年代の作 品について〔金井〕	1996年	700円
小磯記念美術館 研究紀要 第2号 近代挿絵と小磯良平(戦前篇)〔金井〕, 田村孝之介の1945-64年の画業(一)〔廣田〕, 印象—関口俊吾の主題と色彩表現〔辻〕	1998年	700円
小磯記念美術館 研究紀要 第3号 小磯良平と戦争画—従軍の記録と制作の過程〔廣田〕, 小磯良平に おける群像表現の探求と成果《働く人びと》(1953)に 至るまで〔辻〕	2008年	700円
小磯良平の描いた薬用植物画	1995年 初版	2,000円
生誕100年記念特別展 小磯良平の青年時代	2003年	2,000円
開館15周年記念特別展 藤島武二と小磯良平展	2007年	1,800円
小磯良平 聖書のさしえ展	2008年	1,467円
没後30年小磯良平展—西洋への憧れと挑戦—	2018年	2,000円
夏休み特別企画 神戸の暮らしを“デザイン”する —小磯良平とグラフィックアート—	2019年	1,200円
特別展 至高の小磯良平—大野コレクションのすべて—	2020年	1,300円

〈他作家など〉		
特別展 林重義 没後50年展	1994年	2,000円
特別展 田中忠雄 回顧展	1998年	2,000円
企画展 神戸の洋画・戦後の再出発展	1998年	800円
特別展 川西英と神戸の版画展	1999年	1,800円
特別展 川端謹次展	2000年	1,600円
特別展 田村孝之介と神戸	2000年	1,800円
特別展 明治・大正 神戸生まれの芸術家たち展	2001年	1,500円
特別展 岡田謙三展	2004年	1,800円
特別展 没後50年 内田巖展	2004年	2,000円
特別展 受贈記念 石阪春生展	2006年	2,000円
特別展 西村元三朗回顧展	2006年	1,800円
特別展 日本近代洋画への道	2007年	2,000円
特別展 近代日本洋画の巨匠 黒田清輝展	2008年	2,000円
特別展 小磯良平没後20年記念 子どものいる風景	2008年	1,800円
特別展 中西 勝 展	2009年	1,800円
特別展 没後35年 宮本三郎展	2009年	2,000円
特別展 画家 岸田劉生の軌跡	2010年	2,000円
特別展 古家新とゆかりの画家たち	2010年	1,800円
特別展 没後100年 大下藤次郎展 美しき自然、友人	2011年	1,700円
特別展 昭和モダン 藤島武二と新制作初期会員たち	2011年	1,600円
特別展 マリー・ローランサンとその時代展	2012年	1,900円
特別展 自らを見つめる—画家と自画像	2013年	500円
特別展 関西学院の美術家	2013年	2,000円
特別展 新宮晋 地球の遊び方	2014年	1,500円
特別展 生誕120年 川西英回顧展	2014年	2,000円
美術館再開特別企画 コレクション再発見 小磯とゆかりの画家たち	2015年	700円
特別展 国立美術館巡回展 洋画の大樹が根付くまで	2015年	1,200円
特別展 日本近代洋画の巨匠 和田英作展	2016年	1,800円
特別展 パリに生きる パリを描く —M氏の秘蔵コレクションによる—	2016年	1,500円
特別展 生誕150年記念 藤島武二展	2017年	2,300円
特別展 神戸市立博物館所蔵 洋画セレクション展	2018年	1,000円
夏休み特別企画 浜口陽三と南桂子展—ふしぎな世界への小さな窓—	2018年	1,500円
特別展 黄昏の絵画たち—近代絵画に描かれた夕日・夕景—	2019年	2,200円
特別展 わが青春の上社会—昭和を生きた洋画家たち—	2020年	2,300円

〈他作家など〉（続き）		
特別展 住友コレクション名品選 —フランス絵画と近代洋画展—	2021年	1,800円

2. 特別展の講演会と関連講座

住友コレクション名品選 記念講演会

令和3年9月4日 14時～16時 於オルビスホール（神戸ファッションプラザ内）

野地耕一郎氏（泉屋博古館東京館長） 「住友家・須磨別邸と洋画コレクション—須磨には洋画がよく似合う」

岡 泰正（小磯記念美術館館長） 「対決 住友コレクションの西洋絵画と日本近代洋画」

32名参加

3. 解説会、ギャラリーツアーなど

1年間を通じて、開館中の日曜日の午後2時から、展示室を巡りながら、学芸員が作品を前にして解説するギャラリーツアーを開催した。

感染症対策のため、一部のツアーを中止し、実施の場合も整理券を配布し10人を上限とした。

	特別展 ギャラリーツアー	特別展 解説会	作品選 ギャラリーツアー
令和 3年度	6回（59人）	11回（92人）	10回（41人）



4. オリエンテーション

団体やグループでの来館の場合、事前の申し込みによって、学芸員が15～20分程度のオリエンテーションを行っている。場所は美術館2階の絵画学習室あるいはハイビジョンギャラリーを使用する。また、展示室内でのオリエンテーションも適宜実施している。美術館の概要、あるいは展示作品の紹介（特別展を含む）など、内容は希望によって指定することもできる。

今年度は、感染症対策のため団体での来館を受け付けず、オリエンテーションも実施しなかった。

	利用団体数	利用人数
令和 3年度	0人	0人

5. 美術講座

多くの方々により一層美術館に親しんでいただくため、平成9年度より各年度の下半期で6回シリーズとなる美術講座を開催している。

今年度は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、開催しなかった。

6. 連携講座・出前講座等

今年度は、実施なし。

7. スタンプラリーの開催

リピーターの確実な確保に向けて、当館オリジナルでスタンプラリーを継続的に実施することとし、台紙を印刷・作成し、来館者に配付した。平成22年度から始め、12年目となる。

令和3年度に実施した4会期の展覧会をスタンプ押印の対象とした。このうちの2会期の展覧会にご来館・ご鑑賞いただいた方を対象に、令和4年度に開催するお好きな展覧会にご招待する企画である。

感染症の影響を受け、スタンプの押印は受付スタッフが行い、不特定多数による接触が起こらないよう配慮した。



8. RIC（六甲アイランドシティ）内3美術館連携事業

神戸市東灘区にある六甲アイランドシティには、神戸ゆかりの美術館・神戸ファッション美術館・神戸市立小磯記念美術館の3つの美術館が存在している。入館券の提示による相互割引制度を設けている。

9. 子供のためのワークショップ「びじゅつかん大作戦」

展覧会の開催にあわせて、作品や美術館に親しむ機会をより広く提供するために「びじゅつかん大作戦」を企画・開催した。感染症の影響を受け、年間実施回数や時間、参加者を絞って実施した。4回中止となり、5回実施できた。神戸大学勅使河原ゼミも人数を絞って運営に協力頂いた。夏休みには、感染症流行下でも実施しやすい来館者プレゼントを行った。

	名 称	回	月 日	対 象	参加人数
1	夏休み特別企画 来館者プレゼント	31	7月21日～ 8月25日	幼児～一般	222人
2	びじゅつかん大作戦7月 ステキなぼうし	1	7月31日	4歳～中学生	10人
3	びじゅつかん大作戦10月 ランプシェードを作ろう	1	10月23日	4歳～中学生	8人
4	びじゅつかん大作戦11月 キラキラアート	1	11月27日	4歳～中学生	9人
5	びじゅつかん大作戦12月 リースをつくろう	1	12月25日	4歳～中学生	10人
6	びじゅつかん大作戦1月 デコボコな絵をかこう	1	1月29日	4歳～中学生	8人
	回数	36		人数	267人

協力（年間を通して）：神戸大学大学院人間発達環境学研究科 勅使河原ゼミ

■夏休み特別企画「来館者プレゼント」
(小磯良平作品展Ⅱ「小磯レディースコレクション!ー衣装へのまなざし」)

日 時：7月21日～8月25日

参加人数：延べ222人

内 容：夏休み期間中の来館者に、子供用鑑賞ガイド、虹色カード、こいそさんぬりえのプレゼントを設置した。併せて、子供用鑑賞ガイドの利用方法と虹色カードの作り方動画を作成し、YOUTUBE神戸シティチャンネル、当館ホームページで公開した。



■びじゅつかん大作戦7月「すてきなぼうし」
(小磯良平作品展Ⅱ「小磯レディースコレクション!ー衣装へのまなざし」)

日 時：7月31日(土) 14:30～16:20

対 象：4歳～中学生

参加人数：10人

内 容：展示室で衣装の展示と、小磯さんが描いた衣装を見て、着飾る楽しさに思いを広げた。思い思いの形にPPバンドを組み合わせて、帽子を作った。



■びじゅつかん大作戦10月「ランプシェードを作ろう」
(特別展「住友コレクション名品選フランスと日本近代洋画」)

日 時：10月23日(土) 14:30～16:20

対 象：4歳～中学生

参加人数：8人

内 容：展示室で見つけたお気に入りの色や形を使って、ランプシェードに絵をかいた。ライトを入れて光る絵を楽しんだ。



■びじゅつかん大作戦11月「キラキラアート」
(特別展「貝殻旅行ー三岸好太郎・節子展ー」)

日 時：11月27日(土) 14:30～16:20

対 象：4歳～中学生

参加人数：9人

内 容：展示室でお気に入りのの形を探し、その形をつながるように切り抜いて並べ、キラキラアートに仕上げた。



■びじゅつかん大作戦12月「リースを作ろう」
(特別展「貝殻旅行ー三岸好太郎・節子展ー」)

日 時：12月25日(土) 14:30～16:20

対 象：4歳～中学生

参加人数：10人

内 容：小磯さんが幼い頃からクリスマス祝っていた様子や、展示室の作品を参考にして、リースの飾りを作った。



■びじゅつかん大作戦 1月「デコボコな絵をかこう」
(特別展「貝殻旅行ー三岸好太郎・節子展ー」)

日 時：1月29日(土) 14:30～16:20

対 象：4歳～中学生

参加人数：8人

内 容：展示室で三岸節子さんの絵を見たり、こいそさんの油絵の道具を見たりして、絵具の使い方やデコボコした画面の面白さを知った。
デコボコした画面を活かして自分なりの絵を描いた。



10. 大人のためのワークショップ

展覧会の開催にあわせて、作品や美術館に親しむ機会を子どもだけではなく、大人の方にも提供するために企画したが、感染症の影響を受け中止となった。

11. 学校との連携

活用区分		幼稚園 保育園	小学 校	中学 校	高等 学校	特別支 援学校	大学 その他	学校数		人数	
美術館で	団体利用(校数)	2	15	1	1	0	5	24	のべ 26	1588人	1618 人
	課外活動での利用	0	0	2	0	0	0	2		30人	
学校で	出張授業(授業回数)	0	62	0	0	0	4	66	のべ 77	2113人	4942 人
	鑑賞ガイド教材利用	0	10	3	0	0	2	14		2829人	
		2	87	6	1		11	103		6560人	

■団体鑑賞

コレクション企画展示「光あるところに」

新聞連載小説原画展「適齢期(五) 白川渥・著」小磯良平作品選Ⅰ(4/17～6/13)

上記期間中に緊急事態宣言が発出され、教育委員会の方針に基づき学校園の団体鑑賞は中止・延期となった。

コレクション企画展示「絵画のひびきー絵と絵が奏でる音楽ー」

小磯良平作品選Ⅱ「小磯レディースコレクション!ー衣装へのまなざし」(6/18～8/25)

	日付	学校名	対象学年	クラス数	人数
1	7月7日	神戸市立六甲アイランド小学校	3	2	57
2	7月10日	神戸学院大学	—	—	5
3	7月30日	神戸市立鷹匠中学校 美術部	2	—	19
4	8月8日	甲南大学	—	—	20
計				合計	101人

特別展「住友コレクション名品選 フランスと日本近代洋画」小磯良平作品選Ⅲ(9/4～11/14)

	日付	学校名	学年	クラス数	人数
1	9月30日	ひよどり台幼稚園	年長	2	40
2	10月12日	神戸市立福住小学校	5	2	79
3	10月15日	神戸市立高倉台小学校	5	2	69
4	10月27日	神戸市立広陵中学校	1	4	118
5	10月28日	神戸市立御影小学校	4	4	124
6	11月2日	神戸市立会下山小学校	4	3	93
7	11月3日	伊丹市立笹原中学校	美術部	—	11
8	11月4日	神戸市立宮本小学校	4	2	45
9	11月5日	神戸市立福池小学校	5	3	114
10	11月5日	六甲アイランド高校	3	2	71
11	11月11日	神戸市立榎野台小学校	4	2	59
12	11月12日	神戸市立福住小学校	4	3	77
計				合計 900人	

特別展「貝殻旅行—三岸好太郎・節子展—」小磯良平作品選Ⅳ(11/20～2/13)

	日付	学校名	学年	クラス数	人数
1	11月25日	神戸市立高羽小学校	5	3	114
2	11月26日	神戸市立高羽小学校	5	3	116
3	11月27日	甲南女子大学	—	—	28
4	11月30日	神戸市立ひよどり台小学校	6	2	59
5	12月3日	神戸市立義務教育学校港島学園	4	2	75
6	12月10日	神戸市立魚崎幼稚園	5歳児	2	34
7	12月11日	甲南女子大学	—	—	21
8	1月21日	神戸市立西脇小学校	5	2	52
9	1月27日	シルバーカレッジ	2	1	21
10	1月28日	神戸市立広陵小学校	5	3	97
計				合計 617人	

■子供のための鑑賞ガイド（夏休み企画、特別展）

特別展の開催に合わせ、展示会場のセルフガイドを兼ねて、学校での展示会紹介や鑑賞学習に活用できるようなガイドを作成した。また、子供のための鑑賞ガイドをもとにした2分程度の動画を作成し、YOUTUBEコウベシティチャンネル、当館ホームページで公開した。

今年度は感染症の影響を受けイベントの実施が難しい状況が続いた。そのため夏休み企画として来館者プレゼントの一つとして、子供のための鑑賞ガイドを作成し配布した。

○夏休み企画 来館者プレゼント 子供のための鑑賞ガイド



○特別展「住友コレクション名品選 フランスと日本近代洋画」



○特別展「貝殻旅行－三岸好太郎・節子展－」



■トライやるウィーク中止

例年受け入れていたが感染症拡大の影響を受け、中止となった。

12. マンスリーコンサート

学芸員と音楽プロデューサー南出卓によるトークショーおよびテーマ作品に合わせた楽曲演奏による「マンスリーコンサート～絵と音の饗宴～」を平成28年度より毎月第3日曜日に開催している。

演奏は、女子弦楽アンサンブルBloom Quartet & Ensemble KANSAI、声楽トリオ ソプラノデュオMuseplus、フルートデュオ&アンサンブルEpicusなど。

感染症対策のため、オンラインで動画配信した。

企画制作&映像制作：Music Inc./総合プロデューサー：南出卓

令和3年4月18日（日）	〔小磯作品〕 桃とクルミのある静物
	〔演奏〕 Epicus Flute Duo & Ensemble 鷺尾有香(Flute) 米本彩夏(Piano)
5月16日（日）	〔小磯作品〕 奥入瀬の岩
	〔演奏〕 Epicus Flute Duo & Ensemble 鷺尾有香(Flute) 米本彩夏(Piano)
6月20日（日）	〔小磯作品〕 室内のバレリーナ
	〔演奏〕 Bloom Quartet & Ensemble 小林加奈(Violin) 米本彩夏(Piano)
8月25日（日）	〔小磯作品〕 リュートとバイオリン
	〔演奏〕 Bloom Quartet & Ensemble コンサートミストレス：武田知奈津
9月26日（日）	〔小磯作品〕 南仏ロー・ド・カーニュ
	〔演奏〕 米本彩夏（ピアノ）
11月21日（日）	〔小磯作品〕 さより
	〔演奏〕 String Ensemble
12月19日（日）	〔小磯作品〕 和装婦人
	〔演奏〕 Bloom Quartet & Ensemble
12月24日（日）	〔小磯作品〕 婦人像
	〔演奏〕 String Ensemble
1月16日（日）	〔小磯作品〕 淡路イザナギ神宮
	〔演奏〕 Bloom Quartet & Ensemble
令和4年2月13日（日）	〔小磯作品〕 腰掛ける二人
	〔演奏〕 String Ensemble

〈閲覧数〉

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
677	274	675	193	264	117	90	74	61	82	66	61	2634

※9月よりテロップでの作品解説とBGM音源の配信

13. ハイビジョンギャラリー

110インチのハイビジョン(1.37×2.44m)で、当館が作成したオリジナル番組を上映している。
全41席。現在は土曜日、日曜日、祝日の11時半～15時半に限定して上映している。

【上映オリジナルソフト】

「小磯記念美術館」「小磯良平 人と芸術」「小磯良平の版画」「小磯良平 若き日の出会い」
「小磯良平 画業を語る」「所蔵作品に見る小磯良平 油彩Ⅰ」「所蔵作品に見る小磯良平 油彩Ⅱ」
「小磯良平 人物画の世界」「小磯良平 風景画・静物画の世界」「六甲アイランド」

※新型コロナウイルス感染症対策のため、緊急事態宣言下は休止し、まん延防止等重点措置期間中は席数を減らすなどの対策を実施

14. 図書コーナー、ミュージアムショップ

令和元年度からエントランス、図書コーナー、ミュージアムショップを含むロビーまで無料ゾーンとした。

図書コーナーでは、来館者が自由に画集や美術雑誌を閲覧することができる。また、ミュージアムショップでは、小磯良平作品を中心とした当館オリジナルのミュージアムグッズや当館開催の展覧会図録などを販売している。

※新型コロナウイルス感染症対策のため、図書コーナーは休止

15. ミュージアムカード（定期券）

何度でも美術館を訪れたいというリピーターの方のために、ミュージアムカードを発行している。

有効期間は1年間で、特別展・収蔵作品選を問わず、いつでも入館できる。

会員には展覧会案内、美術館だよりなどを送付している。

大人1,500円、大学生750円

※新型コロナウイルス感染症対策により休館となった期間については有効期間を延長

16. 事業一覧 令和3年度(2021)

令和3年度(2021年4月～2022年3月) 展覧会スケジュール

展示室1		展示室2		展示室3	
4月	コレクション企画展示 「光あるところに」 4/17(土)～6月13日(日) 【50日間】	新聞連載小説挿絵原画展 「適齢期」(五)	小磯良平作品選Ⅰ	4月25日(日)～ 5月17日(月)まで 緊急事態宣言 (コロナ)により 臨時休館 開館は36日間	
5月					
6月					
7月	コレクション企画展示 「絵画のひびき-絵と絵が奏でる音楽-」 6/18(金)～8月25日(水)【59日間】	小磯良平作品選Ⅱ 特集「衣装へのまなざし-小磯ガールズコレクション」			
8月					
9月	特別展「住友コレクション フランスと日本近代洋画名品選」 9/4(土)～11/14(日)【62日間】		小磯良平作品選Ⅲ		
10月					
11月					
12月	特別展「貝殻旅行-三岸好太郎・節子展」 11/20(土)～2/13(日)【69日間】		小磯良平作品選Ⅳ		
1月					
2月					
3月	整備工事のため臨時休館 (2月14日～3月18日)				令和4年度 展覧会
	コレクション企画展示 3月19日(土)～	挿絵原画展「適齢期(六)」	小磯良平作品選		

Ⅲ. アトリエ

小磯良平が昭和24年(1949)に武庫郡住吉村字松本（現・神戸市東灘区住吉山手4丁目）に建てた木造2階建てのアトリエを、当美術館の中庭に移築・復元している。アトリエの内部には、画家が使用したイーゼルやパレット、モチーフとなった楽器や人形、家具などを展示して、アトリエでの当時の小磯の作品制作の状況を想像できるような雰囲気を作り出している。また、アトリエに関する解説や写真パネルも展示している。

毎開館日の午前・午後の各1回、アトリエ内でインフォメーション・スタッフによる小磯良平の解説会を行っている。

※新型コロナウイルス感染症対策のため、インフォメーションスタッフによるアトリエ解説は、平日の午後1回とし参加人数を8名に縮小した。



中庭に移築・復元されたアトリエ



アトリエ内部

IV. 収蔵資料

1. 令和3年度 収集作品数

作者別	内訳 資料の技法・材質	購 入	寄 贈	保管転換	合 計
小磯良平	油 彩		4		4
	フレスコ				
	水彩・素描		2		2
	版 画		1		1
	挿絵原画				
	その他（彫刻・陶器など）				
	小 計	0	7	0	7
他 作 家	油 彩		1	0	1
	水彩・素描				
	版 画				
	挿絵原画				
	その他（彫刻・陶器など）				
	小 計	0	1	0	1
合 計		0	8	0	8

2. 令和3年度 新収蔵作品・資料



小磯良平《吉成瑞樹氏肖像》1948年頃
油彩・キャンバス 53.6×45.6cm



小磯良平《肩掛けをした少女》1950年頃
油彩・キャンバス 73.0×60.7cm



小磯良平《横向きの裸婦》1955年
油彩・キャンバス 72.8×60.6cm



小磯良平《三宅馨氏肖像》1960年
油彩・キャンバス 65.6×53.7cm



小磯良平《横たわる裸婦》1936年
頃 鉛筆・紙 36.8×57.8cm



小磯良平《婦人(A)》1955年頃
水彩・紙 64.7×49.5cm



小磯良平《椅子に座る女》
1968-69年 エッチング・紙
イメージサイズ：35.5×24.5cm



藤尾龍四郎《神戸労働運動風景》
1940年代後半～50年代 油彩・板
14.5×21.5cm

3. 館外貸出

貸出先	展覧会名など	貸出期間	作家名	作品名および点数
市長室		令和3年4月1日～3月31日	鴨居玲	油彩： 《ファド（嘆きのうた）》1972年 以上1点
生田文化会館		令和3年4月1日～4月9日	鍵主恭夫	油彩： 《5番扉》1992年 以上1点
勤労会館		令和3年4月1日～3月31日	金井二郎	油彩： 《働く人、人、人》1992年 以上1点
灘区文化センター		令和3年4月1日～3月31日	北本光雄	油彩： 《路上（ガズニ）》1992年 以上1点
青少年会館 （こうべユースネット）		令和3年4月1日～6月7日	藤田亨	油彩： 《ひとりぼっち》1992年 以上1点
兵庫区文化センター		令和3年4月1日～3月31日	岩見健司	油彩： 《積》1994年 以上1点
健康ライフプラザ		令和3年4月1日～3月31日	久川百合子	油彩： 《大きな木》1994年 以上1点
徳島県立近代美術館	特別展「子どものころ」	令和3年9月25日 ～12月3日	小磯良平	油彩： 《二人の少女》1946年 《家族》1958年 以上12点

4. 特別利用

年度 項目	平成 5年度	平成 6年度	平成 7年度	平成 8年度	平成 9年度	平成 10年度	平成 11年度	平成 12年度	平成 13年度	平成 14年度	平成 15年度
	(件) (点)	(件) (点)	(件) (点)	(件) (点)	(件) (点)	(件) (点)	(件) (点)	(件) (点)	(件) (点)	(件) (点)	(件) (点)
熟覧	1 1		2 3	1 3	1 2	1 1	1 1		1 1		
模写											
模造				1 2	2 3	2 4	1 4	1 1			
写真撮影				1 1		1 1	1 1				
映画・テレビ撮影	3 20		22 59		1 9	2 16	2 19	1 1	3 11	3 18	
写真掲載	9 19	13 25	22 57	16 99	12 60	12 38	13 29	17 50	11 89	7 41	5 100
原版使用	6 12	12 26	1 4	17 104	15 65	14 27	15 31	16 49	12 91	6 36	5 100
紙焼付与	3 7									1 5	
その他							1 2	2 2			
計	22 59	25 51	47 123	36 209	31 139	32 87	34 87	37 103	27 192	17 100	10 200

年度 項目	平成 16年度	平成 17年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度
	(件) (点)	(件) (点)	(件) (点)	(件) (点)	(件) (点)	(件) (点)	(件) (点)	(件) (点)	(件) (点)	(件) (点)	(件) (点)
熟覧	3 27	3 4	7 7		1 2	3 40	1 1	2 5		2 3	1 2
模写											
模造			1 1	1 1	1 3	1 6		1 1			
写真撮影				1 1			1 14			4 8	
映画・テレビ撮影		38 41	21 21	3 22	2 5			2 4	2 31	2 2	
写真掲載	10 31	7 7	41 41	10 43	5 39	12 25	10 75	8 14	17 34	6 12	7 27
原版使用	7 17	63 72	42 42	10 40	5 628	11 28	9 60	10 16	17 34	2 4	4 13
紙焼付与	1 6	13 13									
その他		1 1		1 1			2 8	1 2			2 3
計	21 81	125 138	112 112	26 108	14 677	27 99	23 158	24 42	36 99	16 29	14 45

年度 項目	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度
	(件) (点)	(件) (点)	(件) (点)	(件) (点)	(件) (点)	(件) (点)	(件) (点)
熟覧		3 17	1 9		1 25	1 3	1 2
模写							
模造						1 1	
写真撮影		2 2	1 9	1 1	1 4	1 10	
映画・テレビ撮影	1 1						
写真掲載	5 5	12 23	3 4	11 15	7 35	9 18	9 15
原版使用	2 2	12 23	4 5	9 13	7 35	9 9	5 10
紙焼付与							
その他							
計	8 8	29 65	29 27	21 29	16 95	21 41	15 27

V. 予算

(単位：千円)

年度 内訳	平成 5年度	平成 6年度	平成 7年度	平成 8年度	平成 9年度	平成 10年度	平成 11年度	平成 12年度	平成 13年度	平成 14年度	平成 15年度	平成 16年度
資料購入費	280,000	280,000	0	200,000	150,000	150,000	120,000	100,000	75,000	31,500	30,000	60,000
資料整理費	36,396	17,018	17,865	16,012	14,219	12,279	11,707	10,675	10,675	10,675	6,728	5,908
展覧会開催費	52,332	35,506	5,091	28,004	44,940	32,791	34,699	51,110	35,547	36,075	35,968	24,924
普及事業費等	29,423	30,989	26,782	25,883	23,057	22,123	20,967	16,262	12,394	12,396	5,156	2,523
管理運営費	123,905	130,848	128,733	123,537	124,045	126,694	117,515	114,305	112,056	109,947	98,875	91,157
アートファンド (美術品取得 基金造成)	80,020	51,800	34,900	0								
開館準備費												
合計	602,076	546,161	213,371	393,436	356,261	343,887	304,888	292,352	245,672	200,593	176,727	184,512

災害復旧 工事費	8,571	57,563
-------------	-------	--------

年度 内訳	平成 17年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度
資料購入費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
資料整理費	5,493	5,191	4,920	4,470	3,823	3,129	3,129	3,082	2,537	2,823	2,863	1,776	2,220
展覧会開催費	29,795	32,499	25,061	37,406	21,144	22,324	21,397	33,839	31,263	35,710	29,607	30,891	32,421
普及事業費等	1,850	1,677	1,540	1,390	3,686	5,454	6,453	793	719	821	979	866	695
管理運営費	78,832	77,649	67,159	66,455	68,301	68,956	67,070	65,215	66,216	63,281	68,179	61,612	57,732
アートファンド (美術品取得基 金造成)													
合計	115,970	117,016	98,680	109,721	96,954	99,863	98,049	102,929	100,735	102,635	101,628	95,145	93,068

年度 内訳	平成 30年度	31(元) 年度	令和 2年度	令和 3年度									
資料購入費	0	0	0	0									
資料整理費	1,776	1,776	1,056	1,056									
展覧会開催費	30,891	29,450	28,829	29,666									
普及事業費等	866	866	866	462									
管理運営費	61,612	59,764	60,174	58,821									
アートファンド (美術品取得基 金造成)													
合計	95,145	91,856	90,925	90,005									

VI. 入館者数

1. 月別入館者数

年度	月 別	開 館 日 数	入館者 総 数	有料・無料内訳		階 層 別 内 訳			一日平均 入館者数
				有 料	無 料	一 般	大学生	高校生以下	
	日		人	人	人	人	人	人	人
令和3年度	4 月	7	220	101	119	205	3	12	31
	5 月	12	477	196	281	458	8	11	40
	6 月	23	953	406	547	912	18	23	41
	7 月	27	965	417	548	804	30	131	36
	8 月	21	1,078	464	614	922	29	127	51
	9 月	23	3,579	2,205	1,374	3,351	83	145	156
	10 月	27	5,448	2,582	2,866	4,881	63	504	202
	11 月	21	5,509	2,231	3,278	4,509	98	902	262
	12 月	24	1,539	933	606	1,347	47	145	64
	1 月	24	1,864	1,062	802	1,633	28	203	78
	2 月	12	1,243	636	607	1,201	19	23	104
	3 月	11	623	330	293	565	21	36	57
合 計		232	23,498	11,563	11,935	20,788	447	2,262	101

※ 令和3年4月25日から5月17日まで新型コロナウイルス感染症予防対策により臨時休館。

※ 5月18日以降は、上記予防のため、3密(密集、密接、密室)等の対策を講じたうえで開館。

2. 展覧会別入館者数

展覧会名		コレクション企画展示 「光あるところに」	コレクション企画展示 絵画のひびき ー絵と絵が奏でる音楽ー	特別展 住友コレクション名品選 ーフランスと日本近代洋画ー	特別展 貝殻旅行 ー三岸好太郎・節子展ー	令和 3年度 展覧会
会期 (日数)		新聞連載小説挿絵原画展 小磯良平作品選Ⅰ (3・4・17(土)～R3・6・13(日)) (50日間)(開館は31日間)	小磯良平作品選Ⅱ 衣装へのまなざし ー小磯レディースコレクションー (R3・6・18～R3・8・25) (59日間)	小磯良平作品選Ⅲ (R3・9・4～R3・11・14) (62日間)	小磯良平作品選Ⅳ (R3・11・20～R4・2・13) (69日間)	入館者合計 (開館221日間)
区分		入館料 入館者数	入館料 入館者数	入館料 入館者数	入館料 入館者数	入館者数
有 料	一般	個人 200円 292	200円 537	800円 1008	800円 771	2608
		団体 160円 0	160円 0	600円 0	600円 0	0
		割引 160円 137	160円 392	600円 3039	600円 1363	4932
		街遊券 140円 2	140円 0	560円 2	560円 3	7
		同				
		シルバー		400円 2,069	400円 781	2,850
		計 431	929	6,118	2,918	10,396
	大学生	個人 100円 21	100円 55	400円 166	400円 115	357
		団体 50円 0	50円 0	200円 0	200円 0	0
		割引 50円 2	50円 10	200円 42	200円 15	68
		計 23	65	208	130	426
	小 計	454	994	6,326	3,048	10,822
	ミュージアムカード	70	66	146	129	411
有 料 合 計		524	1,060	6,472	3,177	11,233
無 料		784	1,325	6,953	2,580	11,642
総 合 計		1,308	2,385	13,425	5,757	22,875
一日平均入館者数		42	40	217	83	104

※平成30年度より特別展も含め高校生以下無料。

※令和3年4月25日から5月17日まで新型コロナウイルス感染症予防対策により臨時休館。

VII. 関係法規

神戸市立小磯記念美術館条例（平成4年3月31日 条例第50号）

(設置)

第1条 美術に関する資料を収集し、保管し、及び展示して教育的配慮の下に市民の利用に供し、その教養、調査研究等に資するために必要な事業を行うことを目的として、神戸市立小磯記念美術館(以下「美術館」という。)を設置する。

(位置)

第2条 美術館は、神戸市東灘区向洋町中5丁目7番地に置く。

(事業)

第3条 美術館は、第1条の目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

- (1) 美術品、美術に関する文献、複製等の資料(以下「美術館資料」という。)を収集し、保管し、及び展示すること。
- (2) 美術館資料に関する専門的かつ技術的な調査研究を行うこと。
- (3) 美術館資料に関する案内書、解説書、目録、図録、年報、調査研究の報告書等を作成し、及び頒布すること。
- (4) 講演会、講習会、研究会等を主催し、及びその開催を援助すること。
- (5) 他の美術館、学校その他の関係機関と連絡し、及び協力すること。
- (6) 前各号に掲げるもののほか、教育委員会市長が必要と認める事業

(入館料等)

第4条 美術館に入館しようとする者は、別表に定める額の入館料を納付しなければならない。ただし、特別に展示を行う場合の入館料は、2,000円の範囲内で教育委員会市長が定める。

2 教育委員会は市長は、美術館の入館について、定期券その他の教育委員会規則規則で定める特別入館券を発行することができる。

3 前項の特別入館券の料金は、4,000円の範囲内で教育委員会規則規則で定める額とする。

(入館料の納付)

第5条 入館料(前条第3項の料金を含む。次条、第7条及び第13条第1項第3号において同じ。))は、前納しなければならない。ただし、教育委員会規則規則で定める特別の理由があるときは、この限りでない。

(入館料の減免)

第6条 教育委員会は市長は、教育委員会規則規則で定める特別の理由があるときは、入館料を減額し、又は免除することができる。

(入館料の返還)

第7条 既納の入館料は、返還しない。ただし、教育委員会規則規則で定める特別の理由があるときは、その全部又は一部を返還することができる。

(資料の特別利用)

第8条 美術館資料の熟覧、模写、撮影等をしようとする者は、教育委員会規則規則で定めるところにより教育委員会の市長の許可を受けなければならない。

(施設の特別利用)

第9条 教育委員会は市長は、第1条の目的を達成するために必要があると認めるとき(教育委員会規則規則で定める特別の理由があるときに限る。))は、教育委員会規則規則で定めるところにより、美術館の一部の施設の使用を許可することができる。

2 前項の許可の対象となる施設については、教育委員会規則規則で定める。

3 第1項の許可に係る施設の使用料は、無料とする。

4 次に掲げる費用は、第1項の許可を受けた者の負担とする。

(1) 第1項の許可に基づく使用に伴う電気、ガス、水道及び下水道(次項において「電気等」という。)の使用料

(2) 教育委員会市長が前号に掲げる費用に準ずるものであると認める費用

5 前項各号に掲げる費用について、電気等の設備を共同して使用することその他の事情により各使用者が使用した電気等の量が把握できないため、第1項の許可を受けた者の負担すべき費用の額が分からないときは、同項の許可を受けた者は、教育委員会市長が定めた基準により算定した金額を、前項各号に掲げる費用として負担するものとする。

(入館の制限等)

第10条 教育委員会市長は、次の各号のいずれかに該当する者に対して、入館を拒絶し、又は退館を命ずることができる。

- (1) 他人に迷惑をかけ、又は美術館の施設、設備、美術館資料等を汚損し、損傷し、若しくは滅失するおそれがあると認められる者
- (2) 美術館の管理上必要な指示に従わない者
- (3) 前2号に掲げるもののほか、教育委員会市長が支障があると認める者

(損害の賠償等)

第11条 入館者は、美術館の施設、設備、美術館資料等を汚損し、損傷し、又は滅失したときは、教育委員会市長の指示するところに従い、これを原状に復し、又その損害を賠償しなければならない。

(美術館協議会)

第12条 博物館法(昭和26年法律第285号)第20条第1項の規定に基づき、美術館に神戸市立小磯記念美術館協議会(以下「協議会」という。)を置く。

2 協議会の委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者その他教育委員会市長が適当であると認める者の中から教育委員会市長が委嘱する。

3 協議会の委員の定数は、10人以内とする。

4 協議会の委員の任期は2年とし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

5 前各項に規定するもののほか、協議会の組織及び運営に関し必要な事項は、教育委員会規則規則で定める。

(指定管理者の指定等)

第13条 教育委員会市長は、次に掲げる美術館の管理に関する業務を美術館の管理について地方自治法(昭和22年法律第67号)第244条の2第3項の規定による教育委員会市長の指定を受けたもの(以下「指定管理者」という。)に行わせることができる。

(1) 第3条に規定する事業に係る業務

(2) 美術館の利用及びその制限に関する業務

(3) 美術館の入館料の徴収、減額、免除及び返還に関する業務

(4) 美術館の維持管理に関する業務

(5) 前各号に掲げるもののほか、教育委員会市長が定める業務

2 教育委員会市長は、指定管理者の指定をし、又はその指定を取り消したときは、その旨を告示するものとする。

3 指定管理者に第1項の業務を行わせている場合における第6条、第8条、第9条及び第10条の規定の適用については、第6条中「教育委員会市長は」とあるのは「第13条第1項に規定する指定管理者は」と、第8条中「教育委員会市長の」とあるのは「第13条第1項に規定する指定管理者の」と、第9条第1項中「教育委員会市長は」とあるのは「第13条第1項に規定する指定管理者は」と、同条第4項第2号及び第5項並びに第10条中「教育委員会市長」とあるのは「第13条第1項に規定する指定管理者」とする。

(施行細目の委任)

第14条 美術館の休館日及び開館時間その他この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則規則で定める。

附 則

この条例は、教育委員会規則で定める日から施行する。

(平成4年7月21日教委規則第2号により平成4年11月3日から施行)

附 則(平成16年7月20日条例第13号)抄

(施行期日)

1 この条例は、公布の日から施行する。

附 則(平成24年3月30日条例第56号)

この条例は、平成24年4月1日から施行する。

附 則(平成30年3月30日条例第48号)

この条例は、平成30年4月1日から施行する。

附 則(平成31年3月29日条例第59号)

この条例は、平成31年4月1日から施行する。

附 則(令和2年3月31日条例第49号)抄

(施行期日)

1 この条例は、令和2年4月1日から施行する。

(図書館条例等の一部改正に伴う経過措置)

16 この条例の施行の日(以下「施行日」という。)前にこの条例の規定による改正前の神戸市立図書館条例、神戸市都市景観条例、神戸市立博物館条例、神戸市埋蔵文化財センター条例、神戸市立小磯記念美術館条例、神戸市文化財の保護及び文化財等を取り巻く文化環境の保全に関する条例、神戸市風見鶏の館等条例、神戸市生涯学習支援センターその他の施設条例又は神戸ゆかりの美術館条例(以下これらを「旧条例」という。)の規定に基づき教育委員会が行った許可、指定、承認その他の行為でこの条例の施行の際現にその効力を有するもの又は旧条例の規定に基づき教育委員会に対してなされた許可、承認の申請その他の行為でこの条例の施行の際現にその効力を有するものについては、施行日以後にあっては、市長が行った許可、指定、承認その他の行為又は市長に対してなされた許可、承認の申請その他の行為とみなす。

別表(第4条関係)

区分	入館料(1人1日につき)	
	個人利用	団体利用 (30人以上)
大学生	100円	50円
一般	200円	160円

備考

1 この表において「大学生」とは、学校教育法(昭和22年法律第26号)第1条に規定する高等専門学校若しくは大学に在学する学生(高等専門学校にあっては、4年生及び5年生に限る。)又はこれらに準ずる者をいう。

2 この表において「一般」とは、学校教育法第1条に規定する小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、高等専門学校若しくは大学に在学する児童、生徒若しくは学生又はこれらに準ずる者及び同法第1条に定める小学校に就学するまでの者以外の者をいう。

神戸市立小磯記念美術館条例施行規則（令和2年3月31日 規則第94号）

（趣旨）

第1条 この規則は、神戸市立小磯記念美術館条例(平成4年3月条例第50号。以下「条例」という。)の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

（休館日）

第2条 神戸市立小磯記念美術館(以下「美術館」という。)の休館日は、次に掲げる日とする。

- (1) 月曜日(当該日が国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日(以下「休日」という。)に当たたる場合は、その翌日以降の日のうち、休日に当たらない最初の日)
- (2) 休日の翌日(当該日が土曜日、日曜日、休日又は前号の規定による休館日に当たる場合を除く。)
- (3) 12月29日から翌年1月3日までの日
- (4) 前3号に掲げるもののほか、市長が特に必要があると認める日

2 市長は、美術館の管理運営上特に必要があると認めるときは、前項第1号から第3号までの規定にかかわらず、これらの日に開館することができる。

（開館時間等）

第3条 美術館の開館時間は、午前10時から午後5時までとする。ただし、入館できる時間は、午前10時から午後4時30分までとする。

2 市長は、美術館の管理運営上特に必要があると認めるときは、前項の規定にかかわらず、同項の開館時間及び入館できる時間を変更することができる。

（特別入館券）

第4条 条例第4条第2項に規定する特別入館券は、次に掲げるものとする。

- (1) 定期券
- (2) 優待券
- (3) 招待券
- (4) 前売券

2 定期券は、次の表の左欄に掲げる区分に応じそれぞれ同表の右欄に掲げる料金を納めた者に対して発行するものとする。

区分	定期入館料
大学生	750円
一般	1,500円

備考

区分の適用については、定期券を発行した日を基準とする。

3 定期券の有効期限は、当該定期券を発行した日の属する月の翌月の初日から1年を経過した日までとする。

4 市長は、事業上特別の理由があると認める者に対して、無料で定期券を発行することができる。

5 定期券は、当該定期券に記名されている者以外の者は、使用することができない。

6 市長は、前項の規定に違反して使用された定期券を無効とし、回収することができる。

7 市長は、定期券を使用する者が当該定期券に記名されている者であることを確認できる書類の提示を求めることができる。

8 定期券は、再発行しない。ただし、市長がやむを得ない理由があると認めたときは、この限りでない。

9 優待券及び招待券は、市長が事業上特別の理由があると認める者に対して、発行するものとし、その料金は無料とする。

10 前売券は、市長が事業上必要があると認める場合に発行するものとし、その料金は、その都度市長が定める。

（入館料の徴収）

第5条 入館料は、様式第1号による個人入館券又は様式第2号による団体入館券の発行により徴収する。

2 第4条第2項の料金は、様式第3号による定期券申込書に基づいて交付する様式第4号による定期券の発行により徴収する。

3 市長は、特に必要があると認めるときは、前2項に規定する個人入館券、団体入館券及び定期券に代えて別の様式を定め、これにより入館料を徴収することができる。

4 条例第5条ただし書に規定する規則で定める特別の理由があるときは、次に掲げるときとする。

- (1) 国、地方公共団体その他公共団体又は公共的団体の職員が公の目的で入館するとき。
- (2) 国、地方公共団体その他公共団体又は公共的団体がその事業として入館するとき。
- (3) 前2号に掲げるもののほか、市長が特に必要があると認めるとき。

(入館料の減免)

第6条 条例第6条に規定する規則で定める特別の理由があるときは、次の各号に掲げるときとし、当該各号に定めるところにより、入館料を減額し、又は免除する。ただし、特別に展示を行う場合の入館料を減額し、又は免除するときの減額する額又は免除は、その都度市長が定める。

- (1) 学校教育法第1条に規定する学校の教職員が、教育上の目的のために園児、児童、生徒又は学生を引率して入館するとき。免除
- (2) 児童福祉法(昭和22年法律第164号)第7条に規定する児童福祉施設(助産施設及び乳児院を除く。)の職員及び職員を補助する者が教育上の目的のために児童を引率して入館するとき。免除
- (3) 身体障害者福祉法(昭和24年法律第283号)第15条に規定する身体障害者手帳、療育手帳、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律(昭和25年法律第123号)第45条に規定する精神障害者保健福祉手帳、難病の患者に対する医療等に関する法律(平成26年法律第50号)第7条に規定する医療受給者証、先天性血液凝固因子障害等医療受給者証又は小児慢性特定疾患承認書の交付を受けている者が入館するとき。免除
- (4) 身体障害者手帳(当該身体障害者手帳に記載された身体障害者等級表による級別が1級又は2級のものに限る。)、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳(当該精神障害者保健福祉手帳に記載された障害等級が1級のものに限る。)の交付を受けている者の介護人がこれらの者とともに入館するとき。免除
- (5) 市内に居住する満65歳以上の者が入館するとき。免除
- (6) 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要があると認めるとき。市長が必要があると認める額の減額又は免除

(入館料の減免申請等)

第7条 条例第6条の規定により入館料の減額又は免除を受けようとする者は、あらかじめ様式第5号による入館申込書兼入館料減免申請書を市長に提出しなければならない。

2 市長は、条例第6条の規定により入館料の減額又は免除をしたときは、様式第6号による入館申込書兼入館料減免通知書を交付する。

3 前2項の規定は、前条第3号、第4号又は第5号に該当する者その他市長が特に必要があると認める者には適用しない。ただし、入館の際に、前条第3号に該当する者は同号に規定する手帳等を、前条第5号に該当する者は市内に居住する満65歳以上の者であることを証する書類を提示しなければならない。

(入館料の返還)

第8条 条例第7条に規定する規則で定める特別の理由があるときは、次に掲げるときとする。

- (1) 天災地変その他入館しようとする者の責めに帰すことのできない理由により入館できないとき。
- (2) 管理運営上の都合により入館できないとき。
- (3) 前2号に掲げるもののほか、市長が必要があると認めるとき。

2 入館料の返還額については、市長が別に定める。

(資料の特別利用の許可申請等)

第9条 条例第8条の規定により、美術館資料の熟覧、模写、撮影等(以下「資料の特別利用」という)をしようとする者は、あらかじめ様式第7号による資料の特別利用許可申請書を市長に提出し、その許可を受けなければならない。

2 市長は、前項の規定による許可をしたときは、前項の規定のより申請を行った者に様式第8号による資料の特別利用許可書を交付する。

3 資料の特別利用は、美術館内の所定の場所において美術館の係員の指示に従って行われなければならない。

4 前項の規定にかかわらず、市長は、他の美術館、図書館、研究所その他の市長が適当と認めるものに、資料の特別利用のため資料を美術館外に貸し出すことができる。

5 前項の規定による貸出し(以下「館外貸出し」という。)を受けようとする者は、あらかじめ様式第9号による館外貸出許可申請書を市長に提出し、その許可を受けなければならない。許可された事項を変更しようとするときも同様とする。

6 市長は、前項の規定による許可をしたときは、前項の規定のより申請を行った者に様式第10号による館外貸出許可書を交付する。

7 市長は、第1項及び第5項に規定する許可に美術館の管理運営上必要な条件を付すことができる。

(資料の特別利用の制限)

第10条 市長は、次の各号のいずれかに該当するときは、資料の特別利用を許可しないものとする。

- (1) 資料の特別利用によって資料の保存に影響を及ぼすおそれがあると認めるとき。
 - (2) 現に資料が展示されているとき。
 - (3) 寄託された資料で寄託者の同意を得ていないとき。
 - (4) 著作権者がある資料で、著作権者の同意を得ていないとき。
 - (5) 前各号に掲げるもののほか、市長が資料の特別利用をすることを不適当と認めるとき。
- 2 資料の館外貸出しの期間は、3月以内とする。ただし、市長が特に必要があると認めるときは、この限りでない。
- 3 市長は、美術館の都合により必要があるときは、資料の貸出期間中であっても当該資料の返還を求めることができる。
- 4 市長は、資料の特別利用の許可を受けた者が、許可条件に違反したとき又は違反するおそれがあると認められるときは、資料の特別利用許可を取り消し、利用の停止又は返還を命じることができる。

(施設の特別利用)

第11条 条例第9条第1項に規定する規則で定める特別の理由があるときは、次に掲げるときとする。

- (1) 市が共催する事業に利用するとき。
- (2) 市を構成員とする実行委員会が主催する事業に利用するとき。
- (3) その他市長が特に認めるとき。

(施設の特別利用の許可申請等)

第12条 条例第9条第1項に規定する美術館の一部の施設の利用(以下「施設の特別利用」という。)をしようとする者は、あらかじめ様式第11号による施設の特別利用許可申請書を市長に提出し、その許可を受けなければならない。

2 市長は、前項の規定により許可したときは、様式第12号による施設の特別利用許可書を交付する。

3 市長は、必要があると認めるときは、第3条に定める開館時間以外の時間であっても、第1項の許可をすることができる。

4 市長は、第1項の許可に美術館の管理運営上必要な条件を付すことができる。

(対象施設)

第13条 条例第9条第2項の許可の対象となる施設は、次に掲げるものとする。

- (1) エントランス
- (2) 回廊
- (3) ロビー
- (4) 第1展示室
- (5) 第2展示室
- (6) 第3展示室
- (7) ハイビジョンギャラリー
- (8) 絵画学習室
- (9) 展示準備室
- (10) 写真撮影室
- (11) 研究室
- (12) 会議室

(施設の特別利用の制限)

第14条 市長、次の各号のいずれかに該当するときは、施設の特別利用を許可しないものとする。

- (1) 美術館の運営に支障を及ぼすおそれがあると認めるとき。
- (2) 当該施設が利用(準備及び撤収作業を含む。)されているとき。
- (3) 前号に掲げるもののほか、市長が施設の特別利用をすることを不適当と認めるとき。

2 市長は、美術館の都合により必要があると認めるときは、施設の特別利用を許可した場合であっても、当該施設の特別利用の停止を求めることができる。

3 市長は、施設の特別利用の許可を受けた者が、許可条件に違反したとき又は違反するおそれがあると認められるときは、施設の特別利用の許可を取り消し、利用の停止又は退去を命じることができる。

(損害の賠償等)

第15条 資料の特別利用の許可又は施設の特別利用の許可を受けた者は、館の施設、設備、資料等を汚損し、損傷し、又は滅失したときは、速やかに市長に届け出てその指示するところに従い、これを原状に復し、又はその損害を賠償しなければならない。

(損傷の届出等)

第16条 入館者は、美術館の施設、設備、資料等を汚損し、損傷し、又は滅失したときは、その旨を美術館の係員に届け出て、その指示に従わなければならない。

(入館者の遵守事項)

第17条 入館者は、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

- (1) 展示資料に触れないこと。
- (2) 喫煙し、又は所定の場所以外において飲食し、若しくは火気を使用しないこと。
- (3) 他人に迷惑を及ぼし、又はそのおそれのある行為をしないこと。
- (4) 許可を受けずに寄付金品を募集し、物品を販売し、若しくは陳列し、又は飲食物を販売し、若しくは提供しないこと。
- (5) 前各号に掲げるもののほか、美術館の係員の指示に従うこと。

(販売行為等の禁止)

第18条 入館者は、美術館において、物品その他の物を販売し、又は金品の寄附募集等を行い、若しくは行わせてはならない。ただし、市長の承認を受けた場合はこの限りでない。

(協議会の会長及び副会長)

第19条 条例第12条に規定する神戸市立小磯記念美術館協議会(以下「協議会」という。)に会長及び副会長を置く。

2 会長及び副会長は、協議会の委員(以下「委員」という。)の互選により定める。

3 会長及び副会長の任期は、委員としての在任期間とする。ただし、再任を妨げない。

4 会長は、協議会の議事その他の会務を総理する。

5 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(協議会の会議)

第20条 協議会の会議(以下「会議」という。)は、必要に応じて小磯記念美術館長が招集する。

2 会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。

3 会議の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

(関係職員の出席等)

第21条 会長は、会議において関係職員の説明又は資料の提出を求めることができる。

2 関係職員は、会議に出席して意見を述べることができる。

(施行細目の委任)

第22条 この規則の施行に関し必要な事項は、文化スポーツ局長が定める。

附 則

この規則は、令和2年4月1日から施行する。

VIII. 日 誌

令和3年度 (2021)	4月17日	(土)	コレクション企画展示「光あるところに」「新聞連載小説挿絵原画展『適齢期』(白川渥・著)因」「小磯良平作品選Ⅰ」開催(～6月13日) ※4月25日～5月17日は感染症対策のため臨時休館
	18日	(日)	マンスリーコンサート(無観客動画配信)
	5月16日	(日)	マンスリーコンサート(無観客動画配信)
	18日	(火)	国際博物館の日・無料入館日
	6月18日	(日)	コレクション企画展示「絵画のひびき」「小磯良平作品選Ⅱ」開催(～8月25日)
	20日	(日)	マンスリーコンサート(無観客動画配信)
	8月26日	(日)	マンスリーコンサート(無観客動画配信)
	9月4日	(土)	特別展「住友コレクション名品選—フランスと日本近代洋画—」「小磯良平作品選Ⅲ」開催(～11月14日)
	4日	(土)	記念講演会 野地耕一郎氏(泉屋博古館東京館長)「住友家・須磨別邸と洋画コレクション—須磨には洋画がよく似合う」 岡 泰正(小磯記念美術館館長)「対決 住友コレクションの西洋絵画と日本近代洋画」
	9月26日	(日)	マンスリーコンサート(無観客動画配信)
	10月17日	(日)	マンスリーコンサート(無観客動画配信)
	11月13、14、20日	(土、日、土)	関西文化の日・ポストカード配布
	20日	(日)	マンスリーコンサート(無観客動画配信)
	21日	(日)	特別展「貝殻旅行—三岸好太郎・節子展—」「小磯良平作品選Ⅲ」開催(～2月13日)
	27日	(土)	びじゅつかん大作戦「キラキラアートをつくろう」
	12月19日	(日)	マンスリーコンサート(無観客動画配信)
	15日	(水)	第26回小磯記念美術館協議会開催
	24日	(金)	マンスリーコンサート(無観客動画配信)
	25日	(土)	びじゅつかん大作戦「リースをつくろう」
	1月16日	(日)	マンスリーコンサート(無観客動画配信)
	1月29日	(土)	びじゅつかん大作戦「デコボコな絵をかこう」
	2月13日	(日)	マンスリーコンサート(無観客動画配信)
	3月19日	(土)	コレクション企画展示「没後20年 関口俊吾の親密世界」「新聞連載小説挿絵原画展『適齢期』(白川渥・著)因」「小磯良平作品選Ⅰ」開催(～5月29日)
	3月24日	(木)	赤ちゃん家族の日
			※感染症対策のため、美術講座および4～11月の「びじゅつかん大作戦」は未開催。

IX. 新型コロナウイルス感染症対策

主な新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策として、以下のことを実施した。

- ①館内定期消毒および美術館職員・スタッフのマスク着用
- ②来館者へのマスク着用と検温(体温測定用サーマルカメラおよび非接触型体温計による)協力呼びかけ
- ③券売・受付カウンターの飛沫防止用アクリル板、手指消毒液、ソーシャルディスタンスを促す床面表示を設置
- ④感染拡大状況に応じたサービスの休止
団体申込、ハイビジョンギャラリーでの映像上映、図書閲覧、各種イベント
- ⑤サービスの制限
休憩用ベンチの削減、チラシ・リーフレットの限定配布、喫茶・休憩コーナーの座席数限、アクリル板設置、販売メニューの一部制限
- ⑥各種感染対策への協力願いの掲示(館入口、公式ホームページ)
- ⑦「兵庫県新型コロナ追跡システム」登録案内の掲示

なお、館内が「密」の状態になることを避けるため、滞留者数100人を目安として入館者数制限を実施する予定であったが、入館者数を踏まえ、実際に入館制限を実施することはなかった。

※感染症対策については、各項目のページにも記載。

X. 建築設備概要

室別面積表（単位：㎡）

■展示部門		
・展示室 1		319.4
・展示室 2		283.8
・展示室 3		324.0
・展示準備室		96.7
・アトリエ		94.0
■教育普及部門		
・ハイビジョンギャラリー		78.3
・絵画学習室		90.1
■保管部門		
・収蔵庫		216.7
・収蔵庫前室		56.9
・荷解場		36.6
・搬入庫		43.4
・仮置場		90.8
・倉庫 1		52.4
・倉庫 2		47.0
・倉庫 3		11.6
・倉庫 4		7.8
・文献資料室		96.8
■研究部門		
・研究室		44.1
・写真撮影室		45.8
・暗室		3.9
・会議室		50.3
■管理・一般部門		
・事務室		55.8
・館長室		40.6
・副館長室		21.0
・守衛室		21.2
・喫茶室		81.5
・風除室		24.5
・ロビー		121.2
・回廊・エントランス		467.7
・搬入ヤード		450.2
・設備・機械室		305.0
・その他		291.7
■合 計		3,970.8

部門別面積表（単位：㎡）

■展示部門			1,117.9
	1F		1095.4
	2F		22.5
■教育普及部門			168.4
	1F		78.3
	2F		90.1
■保管部門			660.0
	1F		613.0
	2F		47.0
■研究部門			144.1
	1F		144.1
■管理・一般部門			1,880.4
	1F		1517.2
	2F		363.2
■合 計			3,970.8
	内訳) 1F		3,448.0
	2F		522.8

■建設概要

●所在地	神戸市東灘区向洋町中5丁目7（六甲アイランド公園内）
●敷地面積	33,041.01㎡
●建築面積	1,516.12㎡
●内部仕上げ	
<玄関ホール、回廊>	
床：	花崗岩ジェットバーナー仕上、一部本磨き
壁：	釉薬タイル（4丁掛）、花崗岩ジェットバーナー仕上
天井：	天然木化粧シート張（ナラ）
回廊周りガラス：	紫外線防止フィルム入り合わせガラス（8+8）
<展示室1・2・3>	
床：	カーペット敷、t＝7mm、ボーダー花崗岩本磨き
壁：	クロス張
天井：	クロス張
<ハイビジョンギャラリー>	
床：	タイルカーペット、t＝7mm
壁：	天然木化粧シート張（ナラ）
天井：	ロックウール化粧吸音板、EP塗装
<収蔵庫>	
床：	ブナフローリング t＝18mm、合板 t＝12mm、垂鉛鉄板 t＝0.3下地
壁：	特殊木質系調湿繊維板、t＝25mm
天井：	天然木化粧板、単板張（セン）
<ロビー>	
床：	タイルカーペット、t＝7mm
壁・天井：	天然木化粧シート張（ナラ）
<喫茶室>	
床：	ナラフローリング、花崗岩ジェットバーナー仕上
壁：	プラスター塗
天井：	天然木化粧シート張（ナラ）
<構造>	
主体構造：	鉄筋コンクリート造、一部鉄骨鉄筋コンクリート、
展示室屋根	BOX型PC桁敷設
基礎：	SC、PHC杭基礎
●外部仕上げ	
屋根：	平瓦葺（いぶし銀）
軒先：	ステンレスフッ素樹脂塗料焼付塗装 t＝0.4 一文字葺
外壁：	釉薬タイル（4丁掛）、ふくりん目地
	花崗岩ジェットバーナー仕上
建具：	ステンレス製フッ素樹脂塗料焼付塗装
●延床面積	3,970.81㎡
●構造規模	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨鉄筋コンクリート造
	地上2階
●工期	平成2年11月～平成4年3月
●建築設計・監理	神戸市住宅局営繕部
	株式会社徳岡昌克建築設計事務所

●施工

建築工事：	竹中・銭高・三井建設共同企業体
電気設備工事：	ミナト・大藤・大宮・日の丸建設共同企業体
給水・衛生・空調・ガス設備工事：	第一工業株式会社
昇降機：	日本エレベーター製造株式会社

■設備概要

●電気設備	高圧受電：契約電力220kW（デマンド契約） 予備電源：発電機 90KVA 電灯：非常用照明 防災：自火報、非常放送、誘導灯、自動閉鎖（防火戸） 弱電：時計、インターホン、テレビ共同受信、ガス漏れ 警報防犯（熱線センサー）、ITV、非常呼出
●給排水設備	給水：量水器口径75mmにて引込直圧式 排水：汚水、雑排水とも直接下水本管に放流
●防災設備	屋内消火栓、ハロンガス消火設備（展示室、収蔵庫）
●ガス設備	都市ガス
●空調設備	方式：収蔵庫、展示室、ホール、回廊／単一ダクト方式 管理諸室／ファンコイルユニット、パッケージエアコン 冷暖房方式：熱源／ガス吸収式冷水発生器、 100RT、空冷ヒートポンプ式チリングユニット 空気調和器：エアハンドリングユニット 6台 ファンコイルユニット 18台 カセットパッケージ 15台 （各種フィルター）
●昇降機設備	乗用11人（速度45m/min）油圧式（身体障害者対応）

XI. 神戸市立小磯記念美術館協議会・組織

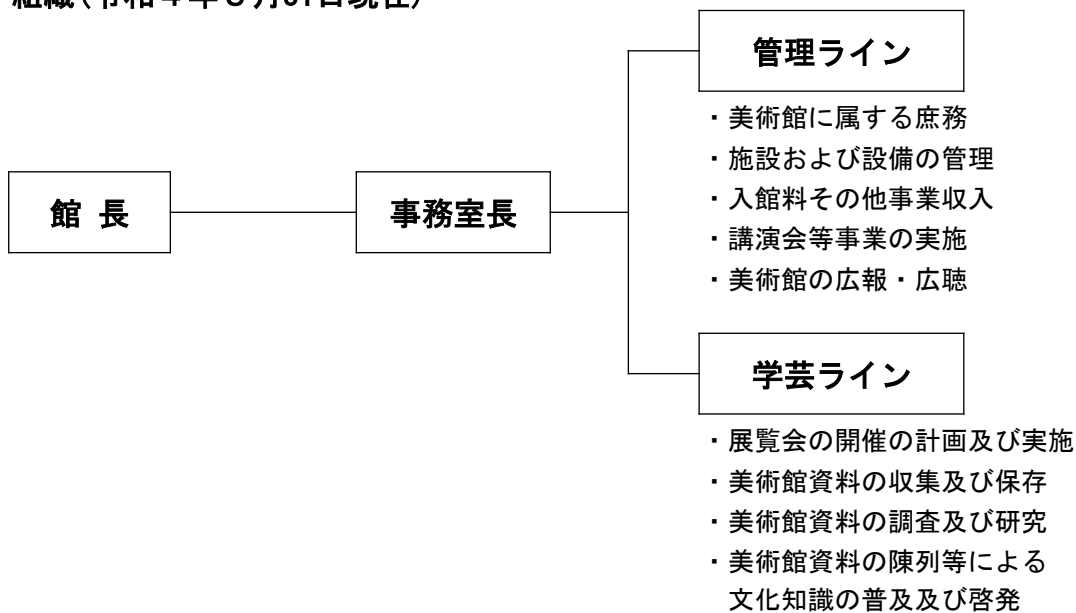
美術館協議会

会長 山野英嗣 和歌山県立近代美術館館長

委員 岡田修平 兵庫県造形教育連盟会長
 加藤巡一 神戸市青少年育成協議会委員
 金澤真奈美 大学生（甲南大学）
 玉森たりほ 神戸市婦人団体協議会理事
 松下麻理 一般財団法人神戸観光局 神戸フィルムオフィス代表
 山脇佐江子 独立行政法人国立美術館監事
 （五十音順）

●第27回美術館協議会 令和3年12月15(水) 開催
 （於 神戸市立小磯記念美術館 絵画学習室）
 議題
 （１）美術館の運営状況について
 神戸市立小磯記念美術館
 神戸ゆかりの美術館
 （２）その他

組織(令和4年3月31日現在)



職員(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

館長	岡 泰正	●管理ライン	●学芸ライン
事務室長	赤松庸光	管理担当係長	学芸担当係長
		中村晋輔	廣田生馬
		上野明美	指導主事
		楨久美子	北川真澄
			学芸員
			辻 智美
			学芸員
			多田羅珠希

神戸市立小磯記念美術館 年報 No. 28
〈令和3年度〉

発行年月日 令和5年3月31日

編集・発行 神戸市立小磯記念美術館
〒658-0032
神戸市東灘区向洋町中5丁目7
Tel 078-857-5880
Fax 078-857-3737